

# 能力開発セミナー コース案内 2021

2021年10月～2022年3月

○ポリテクセンター千葉

機 械 系

機械設計・製図分野／機械加工分野／NC工作機械分野／計測・測定技術分野  
機械保全分野／溶接・熱処理技術分野……………

P 6

電気・電子系

制御技術分野／電気保全・電気設備保全技術分野  
マイコン技術分野／画像処理技術分野／ICT分野／IoT分野……………

P 11

居 住 系

建築設備施工分野／防災設備保全分野／給排水衛生設備保全分野  
建築設計・構造技術分野……………

P 18

生 産 管 理

生産計画／生産管理・工程管理／技術管理・品質管理・現場改善  
原価管理／在庫管理／教育訓練計画・実施／安全管理……………

P 22



## ハロートレーニング ～急がば学べ～

\*ハロートレーニングとは公的職業訓練の愛称です。



独立行政法人  
高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部

ポリテクセンター千葉 (千葉職業能力開発促進センター)

# はじめに

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部 千葉職業能力開発促進センター（ポリテクセンター千葉）では、在職者を対象に、技術革新や産業構造の変化等に対応し、職業に必要な高度な技能及び知識の習得を支援するため、中小企業で働く方々を主な対象とし、ものづくり分野を中心に能力開発セミナーを実施しております。この能力開発セミナーを企業の人材育成・能力開発にご活用いただきますようご案内申し上げます。

なお、このセミナーコース案内に掲載している訓練コース以外にも内容、日程、開催場所などをカスタマイズしたオーダーメイド型能力開発セミナー等の人材育成に関するご相談も承っておりますので、お気軽にご相談ください。

## ホームページのご案内について

下記のポリテクセンター千葉のホームページからも各コースの内容、月別のコース一覧などをご覧いただけます。

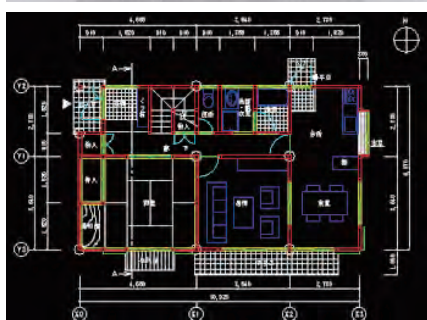
また、能力開発セミナー受講申込書の用紙をダウンロードすることもできます。  
ぜひ、ご活用ください。

ポリテクセンター千葉

検索



# 目 次



目 次	P 1		
令和3年度 能力開発セミナー後期日程表	P 2		
ポリテクセンター千葉	① 機械設計・製図分野	P 6	①
	② 機械加工分野	P 6	②
	③ NC工作機械分野	P 7	③
	④ 計測・測定技術分野	P 8	④
	⑤ 機械保全分野	P 8	⑤
	⑥ 溶接・熱処理技術分野	P 9	⑥
	⑦ 制御技術分野	P 11	⑦
	⑧ 電気保全・電気設備保全技術分野	P 14	⑧
	⑨ マイコン技術分野	P 15	⑨
	⑩ 画像処理技術分野	P 15	⑩
	⑪ ICT分野	P 16	⑪
	⑫ IoT分野	P 17	⑫
	⑬ 建築設備施工分野	P 18	⑬
	⑭ 防災設備保全分野	P 19	⑭
	⑮ 給排水衛生設備保全分野	P 19	⑮
	⑯ 建築設計・構造技術分野	P 19	⑯
	⑰ 生産管理分野	P 22	⑰
お申し込み方法と受講のご案内	P 26		
受講に関する注意事項について	P 27		
受講の取消、受講者の変更について	P 27		
能力開発セミナー受講申込書	P 28		
能力開発セミナー受講取消・受講者変更届	P 30		
よくあるご質問 (Q&A)	P 32		
オーダーメイドセミナーのご案内	P 34		
施設設備等貸出サービスのご案内/指導員派遣のご案内	P 36		
生産性向上支援訓練のご案内	P 38		
各種ご案内	P 41		

令和3年度 能力開発セミナー後期日程表

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	定員	日数	受講料(税込)	開催回数
機械設計・製図分野	M0102 M0103	実践機械製図	P6	10名	3日間	13,000円	2回
	M0202	2次元CADによる機械製図技術	P6	10名	3日間	16,000円	1回
機械加工分野	M0302	旋盤加工技術	P6	8名	3日間	16,000円	1回
	M0502	フライス盤加工技術	P7	8名	3日間	16,000円	1回
	M0801	フライス加工の理論と実際	P7	10名	2日間	9,500円	1回
分野	M1001	マシニングセンタプログラミング技術	P7	10名	4日間	16,000円	1回
計測・測定技術分野	M1103	精密測定技術	P8	8名	2日間	10,500円	1回
機械保全分野	M1202	生産現場の機械保全技術	P8	10名	2日間	11,500円	1回
	M1401	現場の安全確保と生産性向上	 P8	10名	2日間	11,500円	1回
溶接技術・熱処理分野	W0103 W0104	半自動アーク溶接技能クリニック	P9	10名	2日間	12,000円	2回
	W0202 W0203 W0204	TIG溶接技能クリニック	P9	10名	2日間	12,000円	3回
	W0302 W0303	被覆アーク溶接技能クリニック	 P9	10名	2日間	10,500円	2回
	W0401	金属材料の熱処理技術	P10	10名	3日間	14,000円	1回
	W0501	溶接・品質管理技術に活かす浸透探傷	P10	6名	2日間	15,500円	1回
分野	コース番号	コース名	掲載ページ	定員	日数	受講料(税込)	開催回数
制御技術分野	E0104 E0105 E0106	電気設備のための計測技術	P11	10名	2日間	6,500円	3回
	E0302	低圧電気設備の保守点検技術	 P11	10名	2日間	8,000円	1回
	E0404 E0405 E0406	有接点シーケンス制御の実践技術	P11	10名	2日間	7,500円	3回
	E0501	シーケンス制御による電動機制御技術(フロートレスリレー編)	 P12	10名	2日間	8,000円	1回
	E0602	PLC制御の回路技術(三菱FX編)	P12	10名	2日間	9,000円	1回
	E0702	PLC制御の応用技術(三菱FX編・数値処理)	 P12	10名	2日間	7,500円	1回
	E0802 E0803	PLC制御の回路技術(三菱Q編)	P13	10名	2日間	9,000円	2回
	E1101	PLC制御の応用技術(三菱Q応用編・数値処理・A/D・D/A変換技術)	P13	10名	3日間	12,500円	1回
	E1401	PLCプログラミング技術<3日間コース>	P13	10名	3日間	14,000円	1回

※…後期追加コース

★訓練コース名を従来より変更しているコースがございます。重複受講にご注意ください。

10月	11月	12月	令和4年 1月	2月	3月
		21(火)~23(木)			1(火)~3(木)
	11/29(月)~12/1(水)				
19(火)~21(木)					
			25(火)~27(木)		
	25(木),26(金)				
26(火)~29(金)					
		7(火),8(水)			
7(木),8(金)					
			11(火),12(水)		
14(木),15(金)		22(水),23(木)※			
21(木),22(金)		9(木),10(金)	26(水),27(木)※		
		2(木),3(金)		2(水),3(木)※	
9/29(水)~10/1(金)					
			13(木),14(金)		
21(木),22(金)		16(木),17(金)	13(木),14(金)		
			19(水),20(木)		
27(水),28(木)	25(木),26(金)		20(木),21(金)		
	10(水),11(木)				
		7(火),8(水)			
				2(水),3(木)	
27(水),28(木)	1(月),2(火)※				
	10(水)~12(金)				
				16(水)~18(金)	

令和3年度 能力開発セミナー後期日程表

分野	コース番号	コース名	掲載ページ	定員	日数	受講料(税込)	開催回数
電気保全・電気設備	E1601	電気系保全実践技術	P 14	10名	2日間	10,500円	1回
	E1802 E1803	保護継電器の評価と保護協調	P 14	10名	2日間	【平日】 8,000円 【土日】 9,500円	2回
	E1902	高圧電気設備の保守点検技術	P 14	10名	2日間	8,500円	1回
技術マイコン分野	E2002	組込み技術者のためのプログラミング (電気系技術者のためのC言語)	P 15	12名	3日間	13,500円	1回
	E2101	組込みシステムにおけるプログラム開発技術(H8編)	P 15	10名	2日間	16,500円	1回
画像処理技術分野	E2201	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発	P 15	12名	2日間	12,500円	1回
ICT分野	E2302 E2303	製造現場におけるLAN活用技術	P 16	10名	2日間	9,000円	2回
	E2402	ルータによるインターネット接続技術	P 16	10名	2日間	10,000円	1回
	E2502	VLAN間ルーティング技術	P 16	10名	2日間	10,000円	1回
IoT分野	E2601	IoTセンサシステム構築技術 	P 17	10名	2日間	12,000円	1回
	E2701	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術 	P 17	10名	2日間	12,000円	1回
分野	コース番号	コース名	掲載ページ	定員	日数	受講料(税込)	開催回数
建築設備施工分野	H0104 H0105	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術 (ルームエアコン編)	P 18	5名	2日間	15,000円	2回
	H0203	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術 (パッケージエアコン編)	P 18	5名	2日間	15,000円	1回
	H1101	空調熱負荷と空気線図に基づく温熱環境計画手法 	P 18	10名	2日間	7,000円	1回
防災分野	H0302	自動火災報知設備工事の施工・保守技術	P 19	10名	2日間	7,500円	1回
給排水衛生設備保全分野	H0401	建築設備機器廻りの配管施工・保守技術	P 19	10名	2日間	8,500円	1回
建築設計・構造技術分野	H0703 H0704	実践建築設計2次元CAD技術【使用機器：Jw_cad】	P 19	10名	2日間	8,000円	2回
	H0802	実践建築設計2次元CAD技術 【使用機器：AutoCAD2021】	P 20	10名	2日間	8,000円	1回
	H0902	建物積算(鉄骨造)実践技術	P 20	15名	2日間	7,500円	1回
	H1001	木造住宅における壁量計算技術	P 20	10名	2日間	8,000円	1回
分野	コース番号	コース名	掲載ページ	定員	日数	受講料(税込)	開催回数
生産管理分野	S0102	仕事と人を動かす現場監督者の育成	P 22	10名	2日間	7,500円	1回
	S0202	実践生産性改善	P 22	10名	2日間	7,500円	1回
	S0302	営業活動と連動した戦略的生産管理	P 22	10名	2日間	7,500円	1回
	S0402	原価管理から見た生産性向上	P 23	10名	2日間	7,500円	1回
	S0502	5Sによるムダ取り・改善の進め方	P 23	10名	2日間	7,500円	1回
	S0602	安全確保のための現場改善手法	P 23	10名	2日間	7,500円	1回
	S0702	生産現場に活かす品質管理ツール (QC7つ道具を中心にして)	P 24	10名	2日間	7,500円	1回

※…後期追加コース

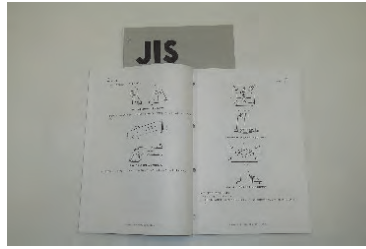
★訓練コース名を従来より変更しているコースがございます。重複受講にご注意ください。

10月	11月	12月	令和4年 1月	2月	3月
		8(水),9(木)			
9(土),10(日)		22(水),23(木)			
	24(水),25(木)				
		7(火)~9(木)			
	25(木),26(金)				
				2(水),3(木)	
	10(水),11(木)		12(水),13(木)※		
				8(火),9(水)※	
				15(火),16(水)※	
			13(木),14(金)※		
			20(木),21(金)※		
	11(木),12(金)			17(木),18(金)	
				24(木),25(金)	
			27(木),28(金)※		
					10(木),11(金)
	18(木),19(金)				
				19(土),20(日)※	12(土),13(日)※
23(土),24(日)					
9(土),16(土)					
	13(土),20(土)				
14(木),15(金)					
19(火),20(水)					
		14(火),15(水)			
		2(木),3(金)			
	25(木),26(金)				
21(木),22(金)					
	11(木),12(金)				

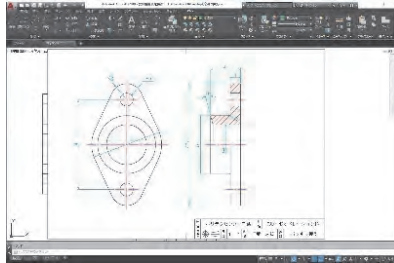
①

②

機械設計 ・ 製図		実践機械製図 ～JISの製図規格を理解し、現場に必要な読図力と製図力を習得するコース～ 対象：機械設計製図業務に携わる方や作図作業に不安を抱いている方	
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
M0102 M0103	令和3年12月21日（火）、22日（水）、23日（木） 令和4年3月1日（火）、2日（水）、3日（木）	9:10～16:00 （6時間×3日間）	13,000円
コースのねらい・内容			【定員】10名
<p>機械設計業務の効率化をめざして、機械製図の作成時に求められる読図力と製図力を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械製図概要、JISの製図規格について</li> <li>・投影法及び図の表し方について</li> <li>・寸法記入法、寸法公差（サイズ公差）及びはめあいの方式</li> <li>・幾何公差、表面性状の図示方法</li> <li>・機械要素概要</li> </ul>			<p>【使用機器等】 特になし</p> <p>【持ち物】 筆記用具</p> <p>【講師】 ポリテクセンター千葉</p>



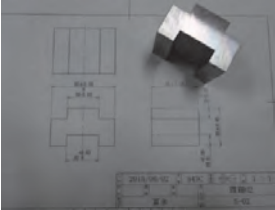
機械設計 ・ 製図		2次元CADによる機械製図技術 ～JISの製図規格を理解し、2次元CADによる機械図面作成を習得するコース～ 対象：2次元CAD業務に携わる方や手書き製図からCADへの移行をお考えの方	
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
M0202	令和3年11月29日（月）、30日（火）、12月1日（水）	9:10～17:00 （7時間×3日間）	16,000円
コースのねらい・内容			【定員】10名
<p>2次元CADシステム（AutoCAD）を効果的に活用するために、環境構築や作図手法、図面データの活用技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2次元CAD概要、JISの製図規格</li> <li>・基本操作及び各種設定作業</li> <li>・CADによる作図（作図機能、編集機能、寸法記入）</li> <li>・設計と効率化（ブロック登録と利用）</li> <li>・印刷設定と出力</li> <li>・課題演習及びまとめ</li> </ul>			<p>【使用機器等】 2次元CADシステム（AutoCAD2019）</p> <p>【持ち物】 筆記用具</p> <p>【講師】 ポリテクセンター千葉</p>



機械加工		旋盤加工技術 ～旋盤による加工方法、外径加工、内径加工等の加工方法を習得するコース～ 対象：旋盤加工に興味がある方、又はこれから旋盤加工の仕事に従事しようとする方	
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
M0302	令和3年10月19日（火）、20日（水）、21日（木）	9:10～17:00 （7時間×3日間）	16,000円
コースのねらい・内容			【定員】8名
<p>旋盤の操作方法、四爪チャックによる心出し作業、切削条件の設定方法及び内・外径加工、溝入れ加工、段付け加工に必要な実践的な知識・技能・技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旋盤加工の概要</li> <li>・旋盤加工の切削条件</li> <li>・旋盤の操作方法</li> <li>・四爪チャックによる心出し方法</li> <li>・端面加工、外径加工、段付け加工、溝入れ加工</li> <li>・ドリル加工、内径加工</li> <li>・組み合わせ部品のはめあい</li> </ul>			<p>【使用機器等】 旋盤（滝澤鉄工所TAL-540）</p> <p>【持ち物】 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね</p> <p>【講師】 ポリテクセンター千葉</p>

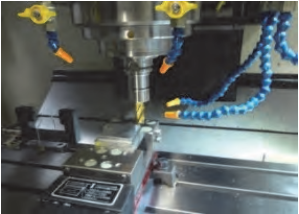





機械加工	<b>フライス盤加工技術</b> ～フライス盤による加工方法、平面加工、溝加工等の加工方法を習得するコース～ 対象：フライス加工に興味がある方、又はこれからフライス加工の仕事に従事しようとする方			
	コース番号	日程	時間	受講料（税込）
M0502	令和4年 1月25日（火）、26日（水）、27日（木）	9:10～17:00 （7時間×3日間）	16,000円	
<b>コースのねらい・内容</b> 立てフライス盤を用いた加工に関する基礎的なノウハウを学び、加工課題の製作を通して、正面フライス及びエンドミルを用いたフライス加工に関する知識と技能を習得します。			<b>【定員】</b> 8名  <b>【使用機器等】</b> ひざ形立てフライス盤 （大隈豊和STM2V）  <b>【持ち物】</b> 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね  <b>【講師】</b> ポリテクセンター千葉	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・フライス盤の概要</li> <li>・主な使用工具の概要（正面フライス、エンドミル）</li> <li>・フライス盤の切削作用及び切削条件</li> <li>・六面体加工（正面フライス）</li> <li>・段付、直溝加工（エンドミル）</li> </ul>				

②

③

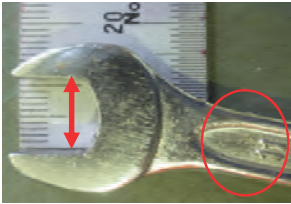
機械加工	<b>フライス加工の理論と実際</b> ～実験を通して、フライス加工の理論を習得するコース～ 対象：切削加工（主にフライス加工）に従事する方			
	コース番号	日程	時間	受講料（税込）
M0801	令和3年11月25日（木）、26日（金）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	9,500円	
<b>コースのねらい・内容</b> 正面フライス加工やエンドミル加工における切削現象を理解することで、切削条件や加工方法などトラブルや問題発生した時に対応できる能力を習得します。			<b>【定員】</b> 10名  <b>【使用機器等】</b> ひざ形立てフライス盤（大隈豊和STM2V）、マシニングセンタ（静岡鐵工所HSR-7）、表面粗さ測定機  <b>【持ち物】</b> 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね  <b>【講師】</b> ポリテクセンター千葉	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・切削加工の理論について</li> <li>・フライス加工の特徴</li> <li>・正面フライス加工について</li> <li>・エンドミル加工について</li> <li>・切削加工実験（切削速度、送り、加工面粗さ等）</li> </ul>				


NC 工作機械	<b>マシニングセンタプログラミング技術</b> ～NCプログラム作成から段取り、加工までを習得するコース～ 対象：マシニングセンタに興味がある方、マシニングセンタ加工に従事する方			
	コース番号	日程	時間	受講料（税込）
M1001	令和3年10月26日（火）、27日（水）、28日（木）、29日（金）	9:10～16:00 （6時間×4日間）	16,000円	
<b>コースのねらい・内容</b> マシニングセンタ加工に必要な、NCプログラム作成に関する知識の習得と作成したプログラムを用いて、段取りから加工まで必要な事項を実習を通して、習得します。			<b>【定員】</b> 10名  <b>【使用機器等】</b> マシニングセンタ （静岡鐵工所HSR-7）  <b>【持ち物】</b> 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね  <b>【講師】</b> ポリテクセンター千葉	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・マシニングセンタプログラムに関する知識</li> <li>・荒加工と仕上げ加工について</li> <li>・各種補正機能（ワーク、工具長、工具径）について</li> <li>・固定サイクルについて</li> <li>・機械操作と段取り作業</li> <li>・課題の加工</li> </ul>				

精密測定技術			
～測定に関する知識とノギス・マイクロメータなどの長さ測定器の取扱いを習得するコース～			
対象：これから測定・検査業務に携わる方や加工・製造の過程で測定技術を必要とされる方			
コース番号	日程	時間	受講料 (税込)
M1103	令和3年12月 7日 (火)、 8日 (水)	9:10～16:00 (6時間×2日間)	10,500円
コースのねらい・内容			【定員】 8名
測定に関する知識やノギス・マイクロメータ・ダイヤルゲージなどの代表的な長さ測定器の正しい取り扱いなどを学び、信頼性の高い測定をする場合に必要な知識や技能を習得します。			【使用機器等】 ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・測定の重要性</li> <li>・測定誤差の原因</li> <li>・測定器の正しい取扱い</li> <li>・各種測定器を用いた測定実習</li> </ul>			【持ち物】 筆記用具
			【講師】 ポリテクセンター千葉


④

⑤


生産現場の機械保全技術			
～工具の取り扱い方や組立調整の仕方、空気圧機器の点検を習得するコース～			
対象：設備の管理・保守にかかわる方、指導的立場の方			
コース番号	日程	時間	受講料 (税込)
M1202	令和3年10月 7日 (木)、 8日 (金)	9:10～16:00 (6時間×2日間)	11,500円
コースのねらい・内容			【定員】 10名
設備点検や組付けなどに必要となる、ねじの締結方法や工具の正しい取り扱い方、機器を組付ける際の点検ポイントについて、実習を通じて習得します。			【使用機器等】 締結工具 (各種工具)、Vベルト、チェーン、グリスガン (グリス注油)、空気圧機器
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種締結工具の安全な取り扱い (ドライバ、六角レンチ、スパナなど)</li> <li>・巻きかけベルト (Vベルトやチェーン) の取り扱いと適切な調整方法</li> <li>・空気圧機器の点検箇所</li> <li>・エア漏れ箇所の改善方法</li> </ul>			【持ち物】 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴
			【講師】 ポリテクセンター千葉


現場の安全確保と生産性向上			
～危険に対する認識力や生産現場の安全対策の考えを習得するコース～			
対象：設備の安全管理に携わる方、指導的立場の方			
コース番号	日程	時間	受講料 (税込)
M1401	令和4年 1月11日 (火)、 12日 (水)	9:10～16:00 (6時間×2日間)	11,500円
コースのねらい・内容			【定員】 10名
設備を取り扱う作業では、不安全行動による災害が発生しています。災害を防ぐには危険を認識し、その危険を正しく伝えることが必要です。実習を通じて安全に関する技能を習得します。			【使用機器等】 回転設備 (工作機械)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生産現場で発生する災害事例</li> <li>・各種危険体感訓練による危険度の認識 (感電、巻き込み、エア残圧など)</li> <li>・ケーススタディ</li> </ul>			【持ち物】 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴
			【講師】 ポリテクセンター千葉

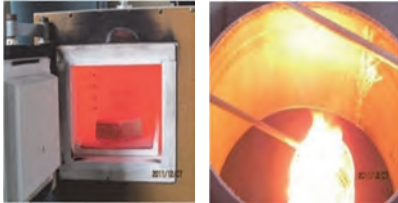
NEW


溶接 ・ 熱処理技術	半自動アーク溶接技能クリニック ～半自動アーク溶接の技能を習得するコース～		
	対象：アーク溶接作業にこれから従事する方、又は現在従事している方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
W0103 W0104	令和3年10月14日（木）、15日（金） 令和3年12月22日（水）、23日（木）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	12,000円
コースのねらい・内容		【定員】10名	【使用機器等】 半自動アーク溶接機、安全保護具、 器具一式
<p>半自動アーク溶接の技能をしっかり習得することを主眼とし、さらに技能の高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通し、技能のレベルアップと実際に起こり得る品質上の問題点の把握及び解決方法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種溶接法の特徴</li> <li>・ワイヤの知識（種類、特徴）、安全の知識</li> <li>・電流・電圧条件の設定、トーチ操作</li> <li>・下向き溶接、水平すみ肉溶接（T継手）</li> <li>・施工上のポイント</li> </ul>			【持ち物】 筆記用具、作業服、安全靴 作業帽（ヘルメット可） ※手袋は当センターで用意します。
		【講師】 ポリテクセンター千葉	

⑥

溶接 ・ 熱処理技術	TIG溶接技能クリニック ～TIG溶接の技能を習得するコース～		
	対象：TIG溶接作業にこれから従事する方、又は現在従事している方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
W0202 W0203 W0204	令和3年10月21日（木）、22日（金） 令和3年12月9日（木）、10日（金） 令和4年1月26日（水）、27日（木）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	12,000円
コースのねらい・内容		【定員】10名	【使用機器等】 TIG溶接機、安全保護具、器具一式
<p>TIG溶接の技能をしっかり習得することを主眼とし、さらに技能の高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通し、技能のレベルアップと実際に起こり得る品質上の問題点の把握及び解決方法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・TIG溶接機の機能</li> <li>・電極の知識、安全の知識</li> <li>・ステンレス鋼の知識</li> <li>・電流調整</li> <li>・下向き溶接、水平すみ肉溶接（T継手）</li> </ul>			【持ち物】 筆記用具、作業服、安全靴 作業帽（ヘルメット不可） ※手袋は当センターで用意します。
		【講師】 ポリテクセンター千葉	

溶接 ・ 熱処理技術	被覆アーク溶接技能クリニック ～被覆アーク溶接の技能を習得するコース～			<b>NEW</b>
	対象：アーク溶接作業にこれから従事する方、又は現在従事している方			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）	
W0302 W0303	令和3年12月2日（木）、3日（金） 令和4年2月2日（水）、3日（木）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	10,500円	
コースのねらい・内容		【定員】10名	【使用機器等】 交流アーク溶接機、安全保護具、 器具一式	
<p>溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいた被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、技能高度化に向けた適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被覆アーク溶接法と機器</li> <li>・溶接棒の種類と特徴</li> <li>・溶接施工法</li> <li>・溶接欠陥とその対策</li> </ul>			【持ち物】 筆記用具、作業服、安全靴 作業帽（ヘルメット可） ※手袋は当センターで用意します。	
		【講師】 ポリテクセンター千葉		

溶接・熱処理技術		金属材料の熱処理技術 ～代表的な熱処理法を習得するコース～ 対象：機械設計・各種熱処理作業に従事している方	
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
W0401	令和3年 9月29日（水）、30日（木）、10月 1日（金）	9:10～16:00 （6時間×3日間）	14,000円
コースのねらい・内容			【定員】10名
熱処理工程の最適化をめざして、各種熱処理技術に必要な鉄鋼材料の知識及び熱処理後に発生する割れなどのトラブルの解決法を習得します。			【使用機器等】 電気炉、金属顕微鏡、硬さ試験機
<ul style="list-style-type: none"> <li>・熱処理の概論</li> <li>・平衡状態図の見方・使い方</li> <li>・各種材料の機械的性質</li> <li>・鉄鋼材料の熱処理</li> <li>・材料の硬さ試験</li> <li>・材料の組織の観察</li> </ul>			【持ち物】 筆記用具、作業服、安全靴 作業帽（ヘルメット可）
			【講師】 ポリテクセンター千葉

溶接・熱処理技術		溶接・品質管理技術に活かす浸透探傷 ～浸透探傷試験を習得するコース～ 対象：溶接・検査作業にこれから従事する方、又は現在従事している方	
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
W0501	令和4年 1月13日（木）、14日（金）	9:10～17:00 （7時間×2日間）	15,500円
コースのねらい・内容			【定員】6名
溶接・検査の技能高度化をめざして、浸透探傷技術を理解し、課題を通して溶接・検査の技術を補い、実際に起こり得る品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。			【使用機器等】 各種浸透探傷剤、対比試験片、各種計測器等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・非破壊検査の概要</li> <li>・溶剤除去性浸透探傷試験</li> <li>・水洗性浸透探傷試験</li> <li>・後乳化性浸透探傷試験</li> </ul>			【持ち物】 筆記用具、作業服
			【講師】 ポリテクセンター千葉
※非破壊試験技術者資格試験の受験申請に必要な訓練時間には含まれません。			

### セミナー受講後の利用者の声①（機械系）

令和2年度に能力開発セミナーを受講した方々の声です。

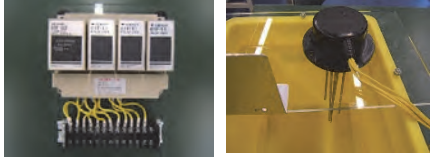
コース名	受講者・事業主	利用者の声
実践機械製図	受講者	仕事の中で曖昧だった数字、記号がわかるようになり役に立った。
精密測定技術	受講者	ノギスやマイクロメータは普段から使用しているが構造等は100%理解していなかったので、勉強になった。
生産現場の機械保全技術	受講者	自己流の間違いに気づいた。ドライバー等の選定方法の理由がわかった。
フライス盤加工技術	事業主	出来ないことが出来るようになり、前向きな意識へと少しずつ変化がみられるようになった。
半自動アーク溶接技能クリニック	事業主	ムダのない作業効率につながった。また、製品の特性に対し理解度が高まった。

制御技術		電気設備のための計測技術 ～実習を通して電気安全・電気測定技術を習得するコース～	
対象：これから制御技術や建物の電気設備点検に関わる方 【参考】オフィスビルの設備管理職務、工場設備保全職務、電気工事作業職務等			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E0104	令和3年10月21日（木）、22日（金）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	6,500円
E0105	令和3年12月16日（木）、17日（金）		
E0106	令和4年1月13日（木）、14日（金）		
コースのねらい・内容		【定員】10名	【使用機器等】
<p>一般的な電気知識（第二種電気工事士程度）を習得し、電気作業、電気設備の現場作業に必要な安全対策及び測定技術について実習を通して習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電気の知識               <ol style="list-style-type: none"> <li>工場・ビルなどにおける低圧屋内配線について</li> <li>機器の構造（配線用遮断器、漏電遮断器）</li> <li>短絡・漏電事故と対策、感電の人体反応と対応策</li> </ol> </li> <li>総合実習               <ol style="list-style-type: none"> <li>現場における測定実習（負荷電流測定、漏電電流測定、絶縁抵抗測定） 屋内配線不良個所の検出と対応策（ケーブル選定、遮断器選定、回路計の活用）</li> </ol> </li> </ul>		【持ち物】	回路系、絶縁抵抗計、接地抵抗計、クランプメータ、検電器等
			【講師】
			筆記用具 電気測定作業が可能な服装
			ポリテクセンター千葉

7

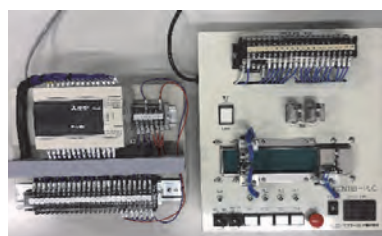
制御技術		低圧電気設備の保守点検技術 ～実習を通して測定器の使い方と測定法を習得するコース～	
対象：電気の知識や電気工事士等の資格があり、測定等の経験がない方			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E0302	令和4年1月19日（水）、20日（木）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	8,000円
コースのねらい・内容		【定員】10名	【使用機器等】
<p>分電盤、制御盤の電圧・電流・絶縁抵抗の測定や設備・機器の絶縁・温度測定などの保守点検実習を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>回路計による測定</li> <li>負荷電流測定</li> <li>漏れ電流測定</li> <li>絶縁抵抗測定</li> <li>相順測定</li> <li>回転数測定</li> <li>温度測定</li> </ul>		【持ち物】	回路計、クランプ式電流計、絶縁抵抗計、検相器、回転計、放射温度計
			【講師】
			筆記用具
			ポリテクセンター千葉

制御技術		有接点シーケンス制御の実践技術 ～シーケンス制御回路の図面の読み方から配線まで、実習を通して習得するコース～	
対象：シーケンス図の読み方とリレーやタイマの使い方を学びたい方			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E0404	令和3年10月27日（水）、28日（木）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	7,500円
E0405	令和3年11月25日（木）、26日（金）		
E0406	令和4年1月20日（木）、21日（金）		
コースのねらい・内容		【定員】10名	【使用機器等】
<p>リレーシーケンス（有接点シーケンス）制御回路を構成する機器の構造やシーケンス図（展開接続図）の見方・書き方、配線方法を学び、タイムチャートからシーケンス図を作成し配線を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>制御機器の種類、構造と選定</li> <li>シーケンス図の見方、書き方</li> <li>シーケンス制御回路の配線方法</li> <li>タイムチャートとシーケンス制御回路設計</li> <li>トラブルのない配線をするための工夫</li> </ul>		【持ち物】	リレー、タイマ、押しボタンスイッチ、表示灯、テスタ、工具
			【講師】
			筆記用具
			ポリテクセンター千葉

制御技術	シーケンス制御による電動機制御技術（フロートリレー編） ～フロートレスリレーの使い方と配線を習得するコース～			NEW
	対象：フロートレスリレーを使った給排水制御を学びたい方			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）	
E0501	令和3年11月10日（水）、11日（木）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	8,000円	
コースのねらい・内容			【定員】10名	
<p>OMRONのフロートレスリレー（61F-G）と電磁接触器（MC：マグネット）を使った給排水制御回路を配線し点検、試運転を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フロートレスリレー、電極棒の使い方</li> <li>・レベルロー（濁水）、レベルハイ（満水）の検出と警報</li> <li>・自動給水、自動排水制御回路</li> </ul> <p>※一般的な電動機制御回路を取り扱ったコースではありません</p>			【使用機器等】 フロートレススイッチ、電極棒、電磁接触器、表示灯、テスタ、工具	
			【持ち物】 筆記用具	
			【講師】 ポリテクセンター千葉	

⑦

制御技術	P L C制御の回路技術（三菱FX編） ～PLCへの入出力機器配線からラダープログラミングまで、実習を通して習得するコース～			
	対象：リレーシーケンスの知識があり、今後PLCを扱った業務に携わる方			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）	
E0602	令和3年12月7日（火）、8日（水）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	9,000円	
コースのねらい・内容			【定員】10名	
<p>P L Cのシステム構成やラダー図の作成方法を習得します。また、実習を通して、P L Cと入出力機器（スイッチ、ランプ、リレー）の配線方法や制御方法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三菱製P L C（FXシリーズ）の概要</li> <li>・P L Cと入出力機器の接続と配線実習</li> <li>・GX Works2によるラダープログラミング</li> </ul>			【使用機器等】 三菱P L C（FX）、ラダーサポートソフト（GX Works2）、入出力装置（実習用）、工具等	
			【持ち物】 筆記用具	
			【講師】 ポリテクセンター千葉	

制御技術	P L C制御の応用技術（三菱FX編・数値処理） ～FX-3Gによる数値処理命令の使い方を習得するコース～			NEW
	対象：リレーシーケンスの知識があり、PLCで数値を扱ったラダーを学びたい方			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）	
E0702	令和4年2月2日（水）、3日（木）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	7,500円	
コースのねらい・内容			【定員】10名	
<p>P L Cの数値処理命令などを用いた制御技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタルスイッチ、デジタル表示器とP L Cの接続方法</li> <li>・数値データの転送命令、比較演算命令、四則演算命令などを活用したラダープログラミング</li> </ul>			【使用機器等】 三菱P L C（FX）、ラダーサポートソフト（GX Works2）、デジタルスイッチ・表示器等	
			【持ち物】 筆記用具	
			【講師】 ポリテクセンター千葉	

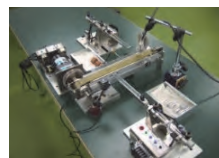
<b>制御技術</b>			
<b>PLC制御の回路技術（三菱Q編）</b> ～PLCの入出力機器配線からラダープログラミングまで、実習を通して習得するコース～ 対象：「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、又は有接点シーケンスの知識を有し、これからPLCを扱った業務に携わる方			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E0802 E0803	令和3年10月27日（水）、28日（木） 令和3年11月1日（月）、2日（火）	9:10～16:00 (6時間×2日間)	9,000円
<b>コースのねらい・内容</b> 実習を通してPLCを扱う上での配線方法やラダープログラミング等を習得します。 ・PLCの概要とシステム構成 ・PLCと入出力機器（スイッチ、ランプ等）の接続方法 ・ラダーサポートソフトによるプログラミング方法 ・基本命令を使ったプログラミング（タイマ回路、カウンタ回路など）		<b>【定員】</b> 10名  <b>【使用機器等】</b> 三菱PLC（Q02）、ラダーサポートソフト（GX Works2）、入出力機器（スイッチ、ランプ等）、工具等、パソコン  <b>【持ち物】</b> 筆記用具  <b>【講師】</b> ポリテクセンター千葉	



<b>制御技術</b>			
<b>PLC制御の応用技術（三菱Q 応用編・数値処理・A/D・D/A 変換技術）</b> ～応用命令とA/D・D/A変換ユニットを用いたアナログデータの取り扱い手法を習得するコース～ 対象：「PLC制御の回路技術（三菱Q編）」を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E1101	令和3年11月10日（水）、11日（木）、12日（金）	9:10～16:00 (6時間×3日間)	12,500円
<b>コースのねらい・内容</b> PLC制御の応用技術（三菱Q 応用編・数値処理）とPLC制御の応用技術（数値処理・A/D・D/A変換技術）を3日間で実施するコースです。		<b>【定員】</b> 10名  <b>【使用機器等】</b> 三菱PLC（Q02）、A/D変換ユニット（Q64AD）、D/A変換ユニット（Q64DAN）、アナログ制御機器、パソコン、ラダーサポートソフト（GX Works2）  <b>【持ち物】</b> 筆記用具  <b>【講師】</b> ポリテクセンター千葉	



<b>制御技術</b>			
<b>PLCプログラミング技術＜3日間コース＞</b> ～模擬自動機を使用して制御方法を習得するコース～ 対象：「PLC制御の回路技術（三菱Q編）」を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E1401	令和4年2月16日（水）、17日（木）、18日（金）	9:10～16:00 (6時間×3日間)	14,000円
<b>コースのねらい・内容</b> 自動化設備の効率化をめざして、PLC制御の回路設計技術及び稼働ラインのプログラム保守に係る能力を課題を通して習得します。 ・概要、プログラミング技法 ・安全設計（一時停止、原点復帰、非常停止等の対応） ・自動化プログラミング実習 ・動作確認・デバッグ 演習にじっくり取組む3日間コースです		<b>【定員】</b> 10名  <b>【使用機器等】</b> 三菱PLC（Q02）、ラダーサポートソフト（GX Works2）、実習装置、パソコン  <b>【持ち物】</b> 筆記用具  <b>【講師】</b> ポリテクセンター千葉	



電気保全  
・  
電気設備

電気系保全実践技術

～シーケンス制御機器の保全技術について実習を通して習得するコース～

対象：「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方

コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E1601	令和3年12月 8日（水）、 9日（木）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	10,500円
コースのねらい・内容			【定員】10名
シーケンス制御機器（リレー、タイマ）の保全技術、復旧作業について、配線作業・点検作業等の実習を通して習得します。			【使用機器等】 シーケンス制御実習装置、テスタ、工具等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・シーケンス制御回路の概要</li> <li>・リレー、タイマの良否判定</li> <li>・タイムチャートによる回路作成、変更</li> <li>・回路計の使用方法和制御回路の故障の発見とその復旧</li> </ul>			【持ち物】 筆記用具
			【講師】 ポリテクセンター千葉



⑧

電気保全  
・  
電気設備

保護継電器の評価と保護協調

～高圧受変電設備で使用される保護継電器と保護継電器試験器の使用法を習得するコース～

対象：高圧受電設備の知識があり、継電器試験を学びたい方

コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E1802	令和3年10月 9日（土）、10日（日）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	【土日】9,500円
E1803	令和3年12月22日（水）、23日（木）		【平日】8,000円
コースのねらい・内容			【定員】10名
保護継電器試験（リレー試験）のコースです。継電器試験器の使い方と代表的な継電器の試験法を習得します。			【使用機器等】 高圧用保護継電器、継電器試験器、位相特性試験器
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高圧受変電設備の保護継電器の概要</li> <li>・動作特性試験実習</li> <li>（1）OCR（OMRON、三菱）</li> <li>（2）GR（OMRON、三菱）</li> <li>（3）DGR（三菱）</li> <li>・保護協調</li> </ul>			【持ち物】 筆記用具
			【講師】 ポリテクセンター千葉



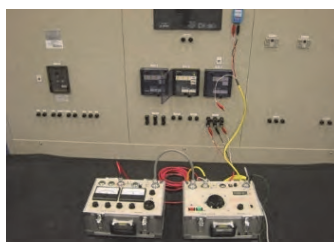
電気保全  
・  
電気設備

高圧電気設備の保守点検技術


～高圧受変電設備の保安管理実務を習得する実技を主体としたコース～

対象：高圧受変電設備の保守管理をされている方、目指されている方

コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E1902	令和3年11月24日（水）、25日（木）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	8,500円
コースのねらい・内容			【定員】10名
高圧受変電設備の事故例から事故原因とその防止対策、各種保護継電器試験等の保全技術を実習を通して習得します。			【使用機器等】 実習用キュービクル、各種保護継電器、試験器
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故の要因とその現象、最近の事故例</li> <li>・地絡継電器試験</li> <li>・過電流継電器試験</li> <li>・SOG付きPASの動作試験</li> </ul>			【持ち物】 筆記用具
			【講師】 公益社団法人 東京電気管理技術者協会 鉤 裕之（予定）





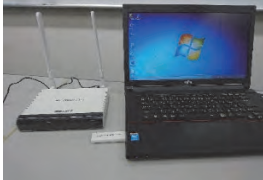
マイコン 技術	組込み技術者のためのプログラミング（電気系技術者のためのC言語） ～C言語による基本的なプログラムから実用的なプログラムの開発技術を習得するコース～		
	対象：電子機器の回路設計・開発・メンテナンス等に従事する技能・技術者の方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E2002	令和3年12月 7日（火）、 8日（水）、 9日（木）	10:00～16:45 （6時間×3日間）	13,500円
コースのねらい・内容		【定員】12名	【使用機器等】 パソコン、コンパイラ、統合開発環境等
C言語によるプログラム開発に必要な基礎知識から実用的なプログラムを開発するために必要となる関連知識と技術について、実習を通じて習得します。		【持ち物】 筆記用具	【講師】 槌谷 雅裕（予定）
<ul style="list-style-type: none"> <li>開発環境の知識と構築</li> <li>制御構造、配列、ポインタの知識と活用技術</li> <li>関数の知識と活用技術、関数間でのデータ授受</li> <li>標準ライブラリ関数の活用</li> <li>効果的なプログラム開発技術</li> </ul>			

マイコン 技術	組込みシステムにおけるプログラム開発技術（H8編） ～H8マイコンによる組込みシステム開発技術を習得するコース～		
	対象：C言語を用いたH8マイコンによる組込みシステム開発技術を習得したいと考えている方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E2101	令和3年11月 25日（木）、 26日（金）	10:00～16:45 （6時間×2日間）	16,500円
コースのねらい・内容		【定員】10名	【使用機器等】 H8/3069F マイコンボード、パソコン、開発環境、その他
H8/3069FマイコンのPIO（パル入出力）、A/D・D/A変換、割込み処理、タイマ、SCI（シリアルコミュニケーションインターフェース）、応用技術（DCモータの制御）等、H8マイコンによる組込みシステムを構築するために必要なC言語によるプログラム開発技術を習得します。		【持ち物】 筆記用具	【講師】 槌谷 雅裕（予定）
<p>〔前提知識〕C言語によるプログラミング経験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マイコンの基礎知識</li> <li>開発環境を利用したプログラム開発技術</li> <li>PIO（パル入出力）、A/D・D/A変換</li> <li>割込み処理、タイマ</li> <li>SCI（シリアルコミュニケーションインターフェース）</li> <li>応用技術（DCモータの制御）等</li> </ul>		 <p>★セミナーで使用したH8/3069Fマイコンボードはお持ち帰り頂けます。</p>	


画像処理 技術	オープンソースによる画像処理・認識プログラム開発 旧コース名：画像処理・認識プログラム開発技術（OpenCV編）		
	対象：画像処理・認識プログラム開発技術に関連する業務を担当する方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E2201	令和4年 2月 2日（水）、 3日（木）	10:00～16:45 （6時間×2日間）	12,500円
コースのねらい・内容		【定員】12名	【使用機器等】 パソコン、汎用画像処理ソフト、統合開発環境、画像処理・認識ライブラリ（Open CV）等
オープンソースの画像処理・認識ライブラリであるOpenCVを利用した画像処理・認識プログラムの作成技術について、実習を通じて基礎から習得します。		【持ち物】 筆記用具	【講師】 槌谷 雅裕（予定）
<p>★本コースの前提知識となる「実習で学ぶ画像処理・認識技術」コースは、「高度人材センター（千葉市美浜区 <a href="https://www.apc.jeed.go.jp/">https://www.apc.jeed.go.jp/</a>）」にて実施予定です。</p> <p>〔前提知識〕画像処理・認識の基礎知識、C言語によるプログラミング経験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>画像処理・認識システムの基礎知識</li> <li>OpenCVの基礎知識</li> <li>OpenCVの導入と開発環境の構築</li> <li>画像処理プログラム開発</li> <li>画像認識プログラム開発</li> <li>関連知識</li> </ul>			

9

10

ICT		製造現場における LAN 活用技術 ～Ethernet と TCP/IP (IPv4) による LAN を設定、構築する技術を習得するコース～	
対象：LAN 導入、運用を検討している方			
コース番号	日程	時間	受講料 (税込)
E2302 E2303	令和3年11月10日(水)、11日(木) 令和4年1月12日(水)、13日(木)	9:10～16:00 (6時間×2日間)	9,000円
コースのねらい・内容		【定員】10名	
<p>インターネット標準プロトコルである TCP/IP (IPv4) による LAN を設定、構築するために必要となる基礎知識を習得します。またアクセスポイントを用いた無線 LAN の設定、セキュリティの設定に必要な知識や技術について実習を通じて習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Ethernet 概要、OSI 参照モデル概要</li> <li>・ IP (IPv4)、TCP、UDP</li> <li>・ 有線 LAN 設定、構築実習</li> <li>・ 無線 LAN 設定、構築実習</li> </ul>		【使用機器等】 パソコン、SW-HUB、無線 LAN アクセスポイント	
		【持ち物】 筆記用具	
		【講師】 ポリテクセンター千葉	

ICT		ルータによるインターネット接続技術 ～Cisco 社製ルータによる企業向け LAN とインターネット回線との接続技術を習得するコース～	
対象：「製造現場における LAN 活用技術」の受講修了者もしくはそれと同等の知識、技能を有する方で LAN の構築、運用に携わろうとする方			
コース番号	日程	時間	受講料 (税込)
E2402	令和4年2月8日(火)、9日(水)	9:10～16:00 (6時間×2日間)	10,000円
コースのねらい・内容		【定員】10名	
<p>企業向けインターネット回線への接続に必要なルーティング技術、アクセス制御技術、アドレス変換技術について、Cisco 社製ルータを用いた構築実習を通じて習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Cisco IOS とコマンドによる設定方法</li> <li>・ スタティック、ダイナミックルーティング (RIP)</li> <li>・ ACL (パケットフィルタリング)</li> <li>・ NAT/NAPT (アドレス変換)</li> <li>・ ルータメンテナンス</li> </ul>		【使用機器等】 パソコン、SW-HUB、ルータ (Cisco 社製)	
		【持ち物】 筆記用具	
		【講師】 ポリテクセンター千葉	

ICT		VLAN間ルーティング技術 ～Cisco 社製スイッチ及びルータによる企業向け LAN の構築技術を習得するコース～	
対象：「ルータによるインターネット接続技術」の受講修了者もしくはそれと同等の知識・技能を有する方で、LAN の構築・運用に携わろうとする方			
コース番号	日程	時間	受講料 (税込)
E2502	令和4年2月15日(火)、16日(水)	9:10～16:00 (6時間×2日間)	10,000円
コースのねらい・内容		【定員】10名	
<p>製造現場や事業所向けのセグメントを分けた LAN 構築に必要な知識や技術について、Cisco 社製スイッチを用いた構築実習を通じて習得します。また、VLAN 環境をルーティングするために必要なスイッチ及びルータの設定技術について習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ VLAN、タギング・スパンニングツリー</li> <li>・ VLAN 環境ルーティング実習</li> </ul> <p>※ルーティング (RIP) の知識および Cisco 社製ルータの基本的な設定方法について、すでに習得済みの方を対象とします。</p>		【使用機器等】 パソコン、SW-HUB、L3 スイッチ (Cisco 社製)、ルータ (Cisco 社製)	
		【持ち物】 筆記用具	
		【講師】 ポリテクセンター千葉	

IoT	IoTセンサシステム構築技術 <span style="float: right;">NEW</span>		
	～各種センサとマイコンを使って、センサデータを取得・表示する技術を習得するコース～ 対象：マイコンを使ってセンサからのデータを収集するシステムを構築したいと考えている方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E2601	令和4年 1月13日（木）、14日（金）	9:10～16:00 (6時間×2日間)	12,000円
<b>コースのねらい・内容</b>		<b>【定員】</b> 10名	
<p>製造現場などで使うためのセンサシステム構築実習を通して、IoT通信モジュールの仕様やセンサシステムの構築手法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサの動作原理と特性</li> <li>・インタフェース回路</li> <li>・IoT通信モジュール仕様</li> <li>・センサシステム構築実習</li> </ul>		<p><b>【使用機器等】</b> マイコンボード、センサ、パソコン、プログラム開発環境</p> <p><b>【持ち物】</b> 筆記用具</p> <p><b>【講師】</b> ポリテクセンター千葉</p>	
 <p style="text-align: center;">センサシステムのイメージ</p> <p style="text-align: center;">※実習で使用するマイコンとは異なります。</p>			
★セミナーで製作したセンサシステムはお持ち帰り頂けます。			

IoT	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術 <span style="float: right;">NEW</span>		
	～センサからのデータを収集・蓄積し、蓄積データを可視化する技術を習得するコース～ 対象：センサから収集したデータを可視化するシステムを構築したいと考えている方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
E2701	令和4年 1月20日（木）、21日（金）	9:10～16:00 (6時間×2日間)	12,000円
<b>コースのねらい・内容</b>		<b>【定員】</b> 10名	
<p>製造現場などからセンサデータを取得し、インターネット技術を使用してデータを蓄積します。データはクラウドサービスなどを利用して可視化します。実習を通してIoTアプリケーション開発技術を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウド技術とIoT</li> <li>・IoTの活用事例</li> <li>・センサネットワーク技術</li> <li>・センサデバイスのデータ活用</li> </ul>		<p><b>【使用機器等】</b> マイコンボード、センサ、パソコン、プログラム開発環境、データベース・ソフト</p> <p><b>【持ち物】</b> 筆記用具</p> <p><b>【講師】</b> ポリテクセンター千葉</p>	
 <p style="text-align: center;">システムのイメージ</p> <p style="text-align: center;">※実習で使用するマイコンとは異なります。</p>			
★セミナーで製作したセンサシステムはお持ち帰り頂けます。			

12

### セミナー受講後の利用者の声②(電気・電子系)

令和2年度に能力開発セミナーを受講した方々の声です。

コース名	受講者・事業主	利用者の声
PLC制御の回路技術（三菱Q編）	受講者	実際に自分で回路を作って技術が身についた。
組込み技術者のためのプログラミング（電気系技術者のためのC言語）	受講者	自分が今、会社の生産管理業務をおこなっているうえで、システムのまとめ方や進め方に役立てたい。
ルータによるインターネット接続技術	受講者	既存で設定されているものを確認したことがあったが、設定されている理由等を深く理解することができた。
電気設備のための計測技術	事業主	新しい分野へ展開するのに、電気を社員に学ばせたかったので良かった。
有接点シーケンス制御の実践技術	事業主	社内では教育が難しい専門的な技能・技術の向上がみられた。

建築設備 施工	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術（ルームエアコン編） ～効率的なルームエアコン据付け手法を習得するコース～		
	対象：これからルームエアコンの据付け作業に携わる方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
H0104 H0105	令和3年11月11日（木）、12日（金） 令和4年2月17日（木）、18日（金）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	15,000円
コースのねらい・内容		【定員】5名	
<p>ルームエアコンの据付け作業に従事する場合、作業ができることはもちろんですが、施工不良や環境破壊を未然に防止するためにも冷凍サイクルや冷媒（フルオロカーボン）の特性などを理解しておくことが欠かせません。</p> <p>本講習ではルームエアコン（壁掛け）の据付け作業を通して、上記内容を実学一体で習得し、効率的な施工方法を習得します。</p> <p>・冷凍サイクルとフルオロカーボンについて ・壁掛けルームエアコン据付け作業 ・冷媒配管加工作業（フレア加工） ・試運転作業（計測） 1人1台ずつ壁掛け式ルームエアコンを据付けし、試運転・測定後、撤去までの作業を行っていただきます。</p>		<p>【使用機器等】 ルームエアコン、フレアツール、ゲージマニホールド、真空ポンプ等</p> <p>【持ち物】 筆記用具 エアコン据付け作業が可能な服装</p> <p>【講師】 ポリテクセンター千葉</p>	

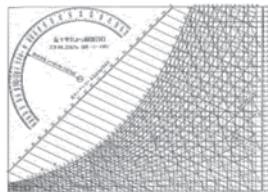



建築設備 施工	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術（パッケージエアコン編） ～パッケージエアコン手法を習得するコース～		
	対象：これからパッケージエアコンの据付け作業に携わる方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
H0203	令和4年2月24日（木）、25日（金）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	15,000円
コースのねらい・内容		【定員】5名	
<p>本講習ではパッケージエアコン（天井カセットタイプ）の据付け作業を通して、実学一体で習得し、効率的な施工方法を習得します。</p> <p>・パッケージエアコン（天井カセットタイプ）据付け作業 ・冷媒配管加工作業（フレア加工） ・試運転作業（計測） エアコンの据付け作業が、未経験の方は、「冷媒配管の施工と空調機器据付け技術（ルームエアコン編）」を先に受講して下さい。</p>		<p>【使用機器等】 パッケージエアコン、フレアツール、ゲージマニホールド、真空ポンプ等</p> <p>【持ち物】 筆記用具 エアコン据付け作業が可能な服装</p> <p>【講師】 ポリテクセンター千葉</p>	



13

建築設備 施工	空調熱負荷と空気線図に基づく温熱環境計画手法 ～温熱環境計画手法を習得するコース～		NEW
	対象：これからビル設備管理に従事しようとする方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
H1101	令和4年1月27日（木）、28日（金）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	7,000円
コースのねらい・内容		【定員】10名	
<p>空気線図利用実習・空調熱負荷計算を通して温熱環境計画技術を習得します。</p> <p>・温熱環境概論、空調設備概論 ・空気線図の構成（乾球・湿球・露点温度・絶対湿度・比容積・比エンタルピ・顕熱比） ・空気線図上における空気の動き（加熱・冷却・加湿・除湿・空気の混合） ・熱負荷計算法（冷房能力・暖房能力）</p>		<p>【使用機器等】 空気線図、測定器</p> <p>【持ち物】 筆記用具</p> <p>【講師】 ポリテクセンター千葉</p>	




防災設備 保全	自動火災報知設備工事の施工・保守技術 ～P型受信機と感知器等の配線工事と点検試験手法を習得するコース～ 対象：これから自動火災報知設備の施工や保守に携わる方		
	コース番号	日程	時間
H0302	令和4年 3月10日（木）、11日（金）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	7,500円
コースのねらい・内容			【定員】10名
<p>本講習では自動火災報知設備（P型受信機、感知器、発信機、ベル）の据付けと配線作業を通して、実学一体で習得し、施工方法と点検作業を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・機器の構造役割について</li> <li>・設置基準と計画について</li> <li>・配線作業</li> <li>・各種点検作業</li> </ul> <p>受講生の方々はグループ作業によって 施工作業や各種点検作業を行っていただきます。</p>			<p>【使用機器等】 P型2級受信機、感知器、発信機、ベル、表示灯、各種試験機等</p> <p>【持ち物】 筆記用具 作業が可能な服装</p> <p>【講師】 ポリテクセンター千葉</p>
			

給排水衛 生設備保全	建築設備機器廻りの配管施工・保守技術 ～鋼管・塩化ビニル管・銅管等の施工技術を習得するコース～ 対象：これから給水や給湯設備等の施工や保守に携わる方		
	コース番号	日程	時間
H0401	令和3年 11月18日（木）、19日（金）	9:10～17:00 （7時間×2日間）	8,500円
コースのねらい・内容			【定員】10名
<p>本講習では一般住宅の給水・給湯設備の配管作業を通して、各種配管の接続と作業を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料と工具の確認</li> <li>・各種継手と接合方法について</li> <li>・配管作業</li> <li>・水圧試験</li> </ul> <p>受講生の方々はグループ作業によって 施工作業や各種点検作業を行っていただきます。</p>			<p>【使用機器等】 パイプマシン、ガストーチ、配管工具一式、給湯用ボイラ等</p> <p>【持ち物】 筆記用具 作業が可能な服装</p> <p>【講師】 ポリテクセンター千葉</p>
			

14

15

16

建築設計 ・ 構造技術	実践建築設計2次元CAD技術【使用機器：Jw_cad】 ～Jw_cadを用いて木造住宅の平面図の描き方を習得するコース～ 対象：これから建築業に従事しようとする方		
	コース番号	日程	時間
H0703 H0704	令和4年 2月19日（土）、20日（日） 令和4年 3月12日（土）、13日（日）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	8,000円
コースのねらい・内容			【定員】10名
<p>建築設計の効率化・最適化をめざして、各図面における作成手法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築一般図について</li> <li>・建築図面に用いる用紙、図面尺度と図面範囲設定</li> <li>・建築図面に用いる線種と線種設定</li> <li>・建築図面に用いる要素とレイヤー設定</li> <li>・記号及び寸法と寸法設定</li> <li>・印刷設定と印刷</li> </ul>			<p>【使用機器等】 CADソフト Jw_cad</p> <p>【持ち物】 筆記用具 ※参考書「Jw_cadで学ぶ建築製図の基本」（エクスナレッジ）をご準備ください。（定価：3,300円+税）</p> <p>【講師】 ポリテクセンター千葉</p>
			

建築設計  
・  
構造技術

実践建築設計2次元CAD技術【使用機器：AutoCAD2021】

～AutoCAD を用いて木造住宅の平面図の描き方を習得するコース～

対象：これから建築業に従事しようとする方

コース番号	日程	時間	受講料（税込）
H0802	令和3年10月23日（土）、24日（日）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	8,000円
<b>コースのねらい・内容</b> 建築設計の効率化・最適化をめざして、各図面における作成手法を習得します。  ・建築一般図について ・2次元CADの概要 ・CADの2次元の操作及び各種設定 ・CADによる作図 （作図、編集、寸法記入等） ・印刷設定と印刷			<b>【定員】</b> 10名  <b>【使用機器等】</b> CADソフト AutoCAD 2021  <b>【持ち物】</b> 筆記用具 ※参考書「15コマンドでスラスラ描けるAutoCAD LT【AutoCAD LT2017対応】」（エクスマレッジムック）をご準備ください。（定価：2,500円+税）  <b>【講師】</b> ポリテクセンター千葉



建築設計  
・  
構造技術

建物積算（鉄骨造）実践技術

～建築積算（鉄骨造）の基礎から実践まで習得するコース～

対象：建築積算の実践技術を習得したい方

コース番号	日程	時間	受講料（税込）
H0902	令和3年10月9日（土）、16日（土）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	7,500円
<b>コースのねらい・内容</b> 建築積算は、設計図から建築物の各部材の数量を拾い出し、工事の受注金額決定や材料発注の基礎資料を作成する重要な仕事です。 本講習では、鋼材や高力ボルトや溶接などの規格や仕様、鉄骨を構成している部材の名称や役割、そして積算の拾いからなる「鉄骨積算」を習得し、実践的な鉄骨の積算技術を解説します。  ・鉄骨造の構造【鋼材、本体鉄骨の部位（柱・間柱・大梁・小梁等）】 ・接続部の概要（高力ボルト・溶接） ・躯体の積算（積算基準、数量計算書の解説） （建築積算士試験の積算レベルの内容です）			<b>【定員】</b> 15名  <b>【使用機器等】</b> 鉄骨接合部分モデル  <b>【持ち物】</b> 筆記用具、電卓 ※参考書『鉄骨積算の資料付鉄骨積算の基礎知識』松本伊三男著大成出版社刊をご準備ください。（定価：2,500円+税）  <b>【講師】</b> 元(公社)日本建築積算協会理事 松本 伊三男(予定)

16

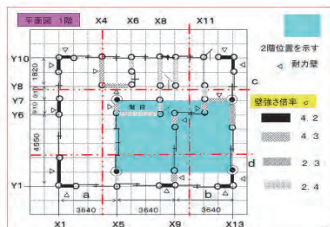
建築設計  
・  
構造技術

木造住宅における壁量計算技術

～木造住宅の構造計画における壁量計算の知識と手順を習得するコース～

対象：木造住宅の構造計画に係る業務に従事している方、又はこれから従事しようとする方

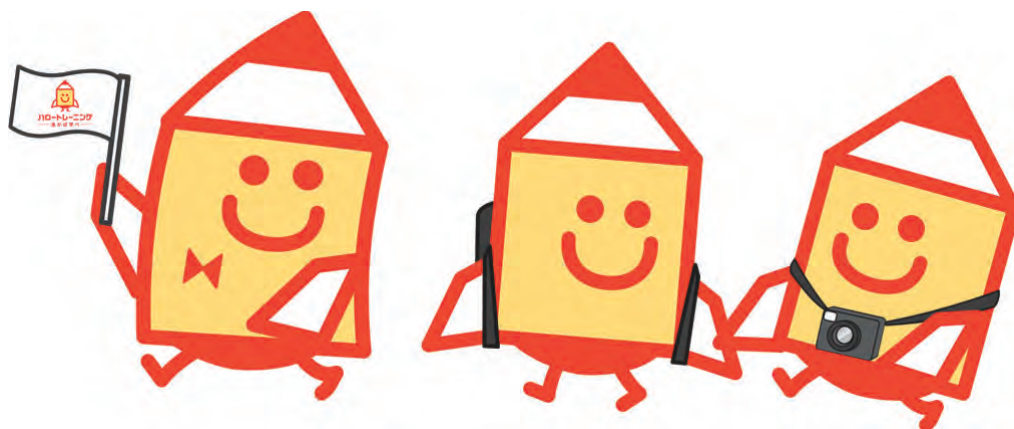
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
H1001	令和3年11月13日（土）、20日（土）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	8,000円
<b>コースのねらい・内容</b> 木造住宅の計画・設計業務における問題解決と業務の改善、品質の向上をめざして、法改正に対応した壁量計算に関する知識と計算の手順を習得します。  ・木造住宅構造計算ルート ・壁量計算 ・壁配置のチェック（四分割法） ・接合部のチェック（N値計算）			<b>【定員】</b> 10名  <b>【使用機器等】</b> 特になし  <b>【持ち物】</b> 筆記用具、電卓 ※参考書「ひとりで学べる木造の壁量設計演習帳」（日本建築センター）をご準備ください。（定価：3,334円+税）  <b>【講師】</b> ポリテクセンター千葉



## セミナー受講後の利用者の声③(建築系)

令和2年度に能力開発セミナーを受講した方々の声です。

コース名	受講者・事業主	利用者の声
自動火災報知設備工事の施工・保守技術	受講者	消防設備関係の作業を行う際に気をつけることや、接続方法を学ぶことができた。
実践建築設計 2次元 CAD 技術	受講者	テキストに書かれていない実務で使えるスキルの知識が深まった。
建築設備機器廻りの配管施工・保守技術	受講者	塩ビ管、鋼管、鋼管の切断方法、接合の方法と各種道具の扱い方など実際に自分で行うことができ大変良かった。
建物積算（鉄骨造）実践技術	事業主	今まで積算してきましたが、知らない部分もあったのですごく役立った。
冷媒配管の施工と空調機器据付け技術（ルームエアコン編）	事業主	電気工事（本業）に附随して、空調工事を依頼されることも多く、外注していたので費用もかかっていたが、内策化することで経費を抑え、自由に計画できるようになった。



生産管理	仕事と人を動かす現場監督者の育成 ～ものづくり=人づくり～		
	対象：製造現場監督に従事する技能・技術者であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
S0102	令和3年10月14日（木）、15日（金）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	7,500円
コースのねらい・内容		【定員】10名	
<p>製造現場における作業の段取りや指示、後進育成の技能継承をめざして、現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や現場を動かすための技能を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・製造現場監督（主任）の役割</li> <li>・製造現場監督（主任）に求められている仕事</li> <li>・より良い現場監督（主任）</li> <li>・任せる技術</li> <li>・自己啓発計画の作成</li> <li>・管理監督者心得69ヶ条</li> </ul>		【使用機器等】 プロジェクター等	
		【持ち物】 筆記用具	
		【講師】 NPOテクノサポート 竹田 哲司（予定）	

生産管理	実践生産性改善 ～全体最適化視点からのムダ取りでローコスト体質へ～		
	対象：生産現場の運営・管理・改善業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
S0202	令和3年10月19日（火）、20日（水）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	7,500円
コースのねらい・内容		【定員】10名	
<p>生産工程の効率化・最適化をめざして、多種少量、短納期といった市場の要望に低コストですばやく対応するため、生産現場の見えない問題を見る化する際の視点と考え方並びに全体最適を考慮に入れた生産性の高い生産現場の構築方法について習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製造業の背景</li> <li>・生産性向上のための現場運営の視点</li> <li>・生産現場の評価と視点と改善方法</li> <li>・生産現場の構築演習</li> <li>・生産性改善実習</li> <li>・改善性計画の立て方</li> <li>・まとめ</li> </ul>		【使用機器等】 ポストイット、A3白紙、電卓、パソコン、PC用OHP等	
		【持ち物】 筆記用具、電卓	
		【講師】 NPOテクノサポート 辻 伸次（予定）	

17

生産管理	営業活動と連動した戦略的生産管理 ～受注情報活用でQCDの実現を楽に～		
	対象：生産現場における生産管理等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
S0302	令和3年12月14日（火）、15日（水）	9:10～16:00 （6時間×2日間）	7,500円
コースのねらい・内容		【定員】10名	
<p>親企業からの受注情報（予告・内示・確定・納入指示）を活用し、必要最小限の在庫で、かつ納期遵守・品質確保・コスト低減を実現し、利益体質を維持向上できるように各業務を迅速かつ連携をもって進め、企業の実力を発揮できる生産管理システムを構築するための知識と技術を習得します。併せて、自社製品については、需要（販売）予測手法から販売計画、在庫計画、生産計画のあり方、及び適正在庫の設定方法についても習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存生産管理の仕組みと問題点</li> <li>・戦略的生産管理業務の構築手順</li> <li>・全体最適な視点でのバランス</li> <li>・まとめ</li> </ul>		【使用機器等】 ポストイット、A3白紙、電卓、パソコン、PC用OHP等	
		【持ち物】 筆記用具、電卓	
		【講師】 NPOテクノサポート 辻 伸次（予定）	



生産管理			
原価管理から見た生産性向上 ～製品コストが分かれば削減できる～			
対象：原価管理に携わっている方またはその候補者あるいはコストダウンを検討されている指導者または中核的な役割を担う方			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
S0402	令和3年12月 2日（木）、 3日（金）	9:10～16:00 (6時間×2日間)	7,500円
コースのねらい・内容			【定員】 10名
原価管理のコスト（費用削減）と生産性（業務効率向上）の2軸でとらえ、企業収益力向上のポイントを習得する。 1.原価管理とは（原価の3要素、原価で工程を管理する、演習） 2.標準原価と実際原価（標準原価の設定方法、直接費・間接費、材料費と労務費と経費、チャージレートの設定、間接費の配布基準、実際原価と標準原価の差異分析、演習） 3.コストを下げるには（材料費、労務費、経費、演習） 4.コスト低減と生産性向上（材料費、労務費、経費と生産性の関連、演習） 5.総合演習（演習を通じたコスト削減と生産性向上策のまとめ、演習）			【使用機器等】 パソコン、プロジェクター、OHP、ポストイット（4色）、A3コピー用紙
			【持ち物】 筆記用具
			【講師】 NPOテクノサポート 辻 伸次（予定）

生産管理			
5Sによるムダ取り・改善の進め方 ～工場現場の改善の基礎5Sと見える化～			
対象：製造現場や生産管理の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
S0502	令和3年11月 25日（木）、 26日（金）	9:10～16:00 (6時間×2日間)	7,500円
コースのねらい・内容			【定員】 10名
生産現場における現場改善の技能伝承をめざして、現場の問題把握・改善技法及び後輩育成のための指導技法を習得します。 ・概要 ・5Sによる現場の改善（5Sの考え方、モノの置き方の改善、ほか） ・ムダ取りの実践（事例紹介、赤札作戦、VM法、段取り改善、ほか） ・やさしい作業改善とコストダウン・自職場の課題を抽出し、解決策を考える。 ・改善心得 37ヶ条 ・総合演習（ケーススタディ＝生産現場の改善活動事例（5S、ムダ取り、生産性向上））			【使用機器等】 ポストイット、A3白紙、電卓、パソコン、PC用OHP等
			【持ち物】 筆記用具、電卓
			【講師】 NPOテクノサポート 竹田 哲司（予定）

生産管理			
安全確保のための現場改善手法			
対象：ものづくり製造現場に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方			
コース番号	日程	時間	受講料（税込）
S0602	令和3年10月 21日（木）、 22日（金）	9:10～16:00 (6時間×2日間)	7,500円
コースのねらい・内容			【定員】 10名
グローバル化の加速で技術・技能の向上と安全の確保が絶対条件です。現場工程に於ける本質の見える化と改善取組を[演習]を通し習得します。 ・SEQCDの必要性：環境の変化と安全管理の課題 ・ヒヤリハット、KY&TBM活動で不足：カバー出来ない領域を補てん ・「事故・トラブルデータベース」活用：失敗から改善対策を学ぶ ・「4M4E分析」：ステップアップした見える化と本質的改善 ・安全・改善活動の継続：課題解決に向き合い、PDCAを回す ・フォローアップ&レビュー			【使用機器等】 パソコン、プロジェクター等
			【持ち物】 筆記用具
			【講師】 NPOテクノサポート 椎野 正俊（予定）

## 生産管理

### 生産現場に活かす品質管理ツール(QC7つ道具を中心にして)

対象：製造現場で品質管理や品質改善に携わっている方、指導的・中核的な役割を担う者、又はその候補者で、QC7つ道具や品質管理手法を研修したい方

コース番号	日程	時間	受講料(税込)
S0702	令和3年11月11日(木)、12日(金)	9:10~16:00 (6時間×2日間)	7,500円
コースのねらい・内容			【定員】10名
生産現場における業務の効率化・最適化(改善)による生産性向上を目指して、製造現場で発生する問題について、QC7つ道具・品質管理手法を使用し、定量的・定性的な問題分析を行い、解決していくための手法を習得する。			【使用機器等】 パソコン、プロジェクター、OHP
1) 品質管理の概要 ・品質管理の重要性 2) 製造業における品質管理技法 ・QC7つ道具の使い方 ・演習、QC7つ道具体験			【持ち物】 筆記用具
3) 品質管理演習 ・活用事例 ・問題・データ分析・発表。講評 4) 総合演習(統計的な手法を用いた管理図作成、ほか)			【講師】 NPOテクノサポート 大塚 光之(予定)

### セミナー受講後の利用者の声③(生産管理)

令和2年度に能力開発セミナーを受講した方々の声です。

コース名	受講者・事業主	利用者の声
仕事と人を動かす現場監督者の育成	受講者	部下への指導法やモチベーションの持たせ方など、大いに参考になった。
営業活動と連動した戦略的生産管理	受講者	業務上の困りごとに対して、理論的に整理する良い機会になった。
原価管理から見た生産性向上	受講者	工程記号を用いて分析する方法はとても勉強になった。
5Sによるムダ取り・改善の進め方	事業主	現場の基本「5S」を意識するようになった。
安全確保のための現場改善手法	事業主	昨年より新たな小集団活動を行っていますが、より積極的に発言する様になった。



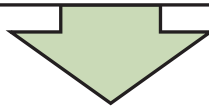


## お申し込み方法と受講のご案内

受講申し込みから訓練実施までは次の手順に沿って進めております。注意事項をご確認の上、お間違えのないようお願いいたします。

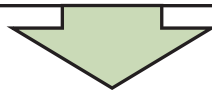
### 申 込 方 法

1. お申し込みは、原則セミナー開講日の14日前までをお願いいたします。
2. 受講希望コースを選択します。(各コースの内容、日程等を参考にしてください。)
3. 28ページの「能力開発セミナー受講申込書」を必要枚数コピーしてください。(ポリテクセンター千葉のホームページからもダウンロードできます。)
4. 必要事項を記入し、FAX又は郵送にてお申し込みください。  
(ポリテクセンター千葉FAX：043-304-2132)
5. FAXが届きましたらお電話にて確認をさせていただきます。(定員に達した場合はキャンセル待ちとなります。)



### 受講案内の送付等

1. 開講が決定した場合、開講初日から起算して原則10日前までに「受講案内文」及び「請求書」をお送りいたします。(キャンセル待ちの方には送付されません。)
2. 設定コースについて、受講申込者が一定数に達していない場合等には「実施日の変更」または「コースの中止」となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
3. ご案内の書類一式がお手元に届きましたら「請求書」に記載されている金額を、指定日までにお振込ください。(払込手数料は受講者負担でお願いいたします。)
4. 受講料のお振込については、「請求書」による銀行振込のみでお願いしております。
5. コロナ禍においては、受講期間においてご自宅で体調確認の協力をお願いしております。



### 受 講

1. 受講当日は、各コースの講習開始時間までに各会場へ直接、ご集合ください。
2. セミナー会場は、本館1階の電光掲示板にてご案内しております。
3. 受付は担当講師が行います。
4. 受講期間中に、都合によりやむを得ず遅刻または早退される場合は、直接担当講師にお申し出ください。担当講師が受講出欠表により出席時間を確認いたします。
5. 出席時間が全受講時間の80%以上を満たしており、受講者が修了に値すると認められる場合に修了証書を交付いたします。ただし、全講習時間が12時間のコースについては、全12時間の出席が必要となります。
6. セミナー受講後、担当講師よりアンケートを配布させていただきます。今後のセミナーに役立てて参りますので、ご協力の程よろしくをお願いいたします。

## 受講に関する注意事項について

### 受講期間中の注意事項

- ◆受講者へのお電話に、お取次ぎやご伝言はいたしかねますのでご了承ください。  
(あらかじめ連絡方法をお取り決めの上、ご出席をお願いいたします。)
- ◆受講中の撮影、録音はご遠慮ください。

### 昼食について

- ◆ポリテクセンター千葉では、あらかじめ昼食をご用意いただくか、平日のみセンター本館内でお弁当の販売を行っておりますので、ご利用ください。  
なお、都合により弁当販売が中止になることがありますので、ご了承ください。

### 駐車場等について

- ◆ポリテクセンター千葉では、十分な駐車場を確保しておりますので、お車で来られることも可能です。ただし、お停めいただく場所については、指定させていただいておりますので、受講案内に同封しております駐車場の配置図を参考に駐車してください。

## 受講の取消、受講者の変更について

1. 受講の取消について **(※令和3年度から、取消の期間が14日前までに変更となりました。)**  
受講の取消は、コース開講日から起算して**14日前**までに「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」(30ページ)に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。  
**この日までに取消手続きがなされない場合、受講料の全額を申し受けることとなりますので、ご注意ください。**なお、この場合は、セミナーで使用するテキスト等を送付いたします。
2. 受講者の変更について  
受講者の変更は、開講日前日までに「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」(30ページ)に必要事項をご記入の上、**FAXにて必ずご連絡ください。**

※その他、能力開発セミナー等に関してご不明な点があれば、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

### 【お問い合わせ先】

◆ポリテクセンター千葉  
訓練第二課  
TEL：043-422-4622  
FAX：043-304-2132



# 記入例

令和 ○○年 ○○月 ○○日

(コピーしてご使用ください)

## 能力開発セミナー受講申込書

**※お申込みの前に必ずご一読ください。**

- お申込みは、本紙に必要な事項をご記入の上、FAX(043-304-2132)にお送りください。
- 記入にあたっては、楷書で濃くご記入ください。
- FAXが届きましたらお電話にて申込み内容の確認をさせていただきます。お申込み後**3日間(土日、祝日除く)**を過ぎても当センターから連絡がない場合は、お手数ですが、窓口(043-422-4622)まで必ずご連絡ください。
- 受講を取消す場合は、速やかに別紙の「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」をFAXにてお送りください。**開講コースの初日から起算して14日前**までに届出がない場合は、**受講料の全額**を申し受けることとなりますのでご注意ください。
- 末尾の「連絡事項」もご一読ください。

### ポリテクセンター千葉所長 殿

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

※ 太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

勤 務 先	ふりがな	こようしえん		業 種	一般機械器具製造業
	事業所名 (個人の方は氏名)	雇用支援 株式会社			
	所在地 (個人の方は住所)	〒263-0004 千葉市稲毛区六方町○○○番地 (TEL: 043 - ○○○ - ××× ) (FAX: 043 - ○○○ - △△△ )			
	申込担当者名	部署課名:	総務部人事課	氏 名:	雇用 勝男
	企業規模 (該当に○印)	A. 1~29人、 <b>B. 30~99人</b> 、 C. 100~299人、 D. 300~499人、 E. 500~999人、 F. 1,000人以上			
受講区分 (該当に○印)	<b>1. 会社からの指示による受講(※1)</b>		2. 個人での自己受講		

※ 受講票、請求書等は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。  
なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コ ー ス 名	開 講 初 日	ふりがな	生年月日(西暦) 及 び 性 別	就業状況(※2) (該当に○印)	センター 記入欄
			受 講 者 名			
M0101	○○○○○○○○	11 月 ○○ 日	こよう いちろう 雇用 一郎	1968年 1月 1日 男・女 <b>男</b>	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等) <b>1.</b>	
E0101	○○○○○○○○	12 月 ×× 日	こよう じろう 雇用 二郎	1977年 3月 3日 男・女 <b>男</b>	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等) <b>1.</b>	
H0101	○○○○○○○○	1 月 △△ 日	こよう はなこ 雇用 花子	1989年 5月 5日 男・女 男・ <b>女</b>	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等) <b>2.</b>	

通信欄 (受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等(※3)、連絡通信事項を記入してください。)

例) 〒○○○-○○○○ △△市××番地(受講案内送付先)  
切削加工の作業に約○○年間従事

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものを○で囲んでください。)

①ホームページ **②セミナーパンフレット** ③FAXによる広報 ④ポスター ⑤他の団体からの紹介 ⑥その他( )

(連絡事項)

1. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報について以下の利用目的の範囲内で利用させていただきます。  
ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。
2. ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
3. ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
4. ※3 訓練を進める上での参考とさせていただきます。今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)  
(注) 訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
5. 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。  
希望する      希望しない

R3

(コピーしてご使用ください)

# 能力開発セミナー受講取消・受講者変更届

※届出の前に必ずご一読ください。

- 受講の取消は、本紙に必要事項をご記入の上、FAX(043-304-2132)にお送りください。
- 記入にあたっては、楷書で濃くご記入ください。
- FAXが届きましたらお電話にて取消し内容の確認をさせていただきます。FAX送信後3日間(土日、祝日除く)を過ぎても当センターから連絡がない場合は、お手数ですが、窓口(043-422-4622)まで必ずご連絡ください。
- 開講コースの初日から起算して14日前までに届出がない場合は、受講料の全額を申し受けることになりますのでご注意ください。
- 開講コースの初日から起算して14日前までの届出において、受講料を既にお振込みされている場合は、取消したコースの受講料を返金いたします。

## ポリテクセンター千葉所長 殿

以下のとおり能力開発セミナーについて、受講取消・受講者変更したいので連絡します。

太枠内をご記入ください。

ふりがな		
事業所名 (個人の方は氏名)		
所在地 (個人の方は住所)	〒	
(TEL:            -            -            )	(FAX:            -            -            )	
申込担当者名	部署課名:	氏名:

※備考欄の取消・受講者変更のどちらかに○印を明記してください。

※受講料振込状況も各コース毎に明記してください。

コース番号	コース名	開講初日	変更前	変更後		備考欄
			ふりがな	ふりがな	生年月日(西暦)及び性別	
		月 日	受講者名	受講者名	年 月 日 男・女	取消・ 受講者変更
	受講料振込状況		<input type="checkbox"/> 未振込み	<input type="checkbox"/> 振込済 振込日: 月 日		
	受講料振込状況	月 日	<input type="checkbox"/> 未振込み	<input type="checkbox"/> 振込済 振込日: 月 日	年 月 日 男・女	取消・ 受講者変更
	受講料振込状況	月 日	<input type="checkbox"/> 未振込み	<input type="checkbox"/> 振込済 振込日: 月 日	年 月 日 男・女	取消・ 受講者変更

通信欄 (補足事項などがあればご記入ください。)

〈連絡事項〉

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報について以下の利用目的の範囲内で利用させていただきます。  
 ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。



(コピーしてご使用ください)

## 能力開発セミナー受講取消・受講者変更届

※届出の前に必ずご一読ください。

- 受講の取消は、本紙に必要事項をご記入の上、FAX(043-304-2132)にお送りください。
- 記入にあたっては、楷書で濃くご記入ください。
- FAXが届きましたらお電話にて取消し内容の確認をさせていただきます。FAX送信後3日間(土日、祝日除く)を過ぎても当センターから連絡がない場合は、お手数ですが、窓口(043-422-4622)まで必ずご連絡ください。
- 開講コースの初日から起算して14日前までに届出がない場合は、受講料の全額を申し受けることになりますのでご注意ください。
- 開講コースの初日から起算して14日前までの届出において、受講料を既にお振込みされている場合は、取消したコースの受講料を返金いたします。

## ポリテクセンター千葉所長 殿

以下のとおり能力開発セミナーについて、受講取消・受講者変更したいので連絡します。

太枠内をご記入ください。

ふりがな	こようしえん	
事業所名 (個人の方は氏名)	雇用支援 株式会社	
所在地 (個人の方は住所)	〒263-0004 千葉市稲毛区六方町〇〇〇番地 (TEL: 043 - 〇〇〇 - ××× ) (FAX: 043 - 〇〇〇 - △△△ )	
申込担当者名	部署課名: 総務部人事課	氏名: 雇用 勝男

※備考欄の取消・受講者変更のどちらかに○印を明記してください。

※受講料振込状況も各コース毎に明記してください。

コース 番号	コース名	開講初日	変更前		変更後		備考欄
			ふりがな 受講者名	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別		
M0101	〇〇〇〇〇〇〇〇	11月〇〇日	こよう いちろう 雇用 一郎	しえん さぶろう 支援 三郎	1992年 7月 7日 男・女	取消・ 受講者変更	
			受講料振込状況		□ 未振込み □ 振込済 振込日: 月 日		
E0101	〇〇〇〇〇〇〇〇	12月××日	こよう じろう 雇用 二郎		年 月 日 男・女	取消・ 受講者変更	
			受講料振込状況		□ 未振込み <input checked="" type="checkbox"/> 振込済 振込日: 11月 3日		
H0101	〇〇〇〇〇〇〇〇	12月△△日	こよう はなこ 雇用 花子		年 月 日 男・女	取消・ 受講者変更	
			受講料振込状況		<input checked="" type="checkbox"/> 未振込み □ 振込済 振込日: 月 日		

通信欄 (補足事項などがあればご記入ください。)

(連絡事項)

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報について以下の利用目的の範囲内で利用させていただきます。  
ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。

## よくあるご質問(Q&A)

※セミナー受講お申し込みの際に、必ずご一読くださいますようお願いいたします。

### Q1. 受講申し込みはどのようにしたらよいですか？

A. 「能力開発セミナー受講申込書」(28ページ)に必要事項をご記入の上、FAX又は郵送にてお申し込みください。

### Q2. 申し込む場合の条件はありますか？

A. 各コースに関する基礎知識を有する方としております。ただし、コースによってはより詳細な受講条件を設定している場合があります。セミナーパンフレット・ホームページにてご確認ください。

### Q3. 受講申込書になぜ生年月日を記入する必要があるのですか？

A. 所定の要件を満たした方にセミナー修了証書を発行しており、そこに記載するためです。

### Q4. コースの詳しい内容について聞けませんか？

A. 各コースの詳しい内容についてご質問がございましたら、33ページのお問い合わせ先までご連絡ください。

### Q5. 希望するコースが定員に達している場合はどのようにしたらよいですか？

A. 「キャンセル待ち」としてお申し込みを受け付けることが可能です。空席が生じた場合には、順次お電話にてご連絡いたします。

### Q6. 申し込んだコースが中止・変更になることはありますか？

A. 受講申し込みが一定の人数に達していない場合や講師の都合等、やむを得ない事情により中止または日程変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。なお、中止コースの受講料を既にお支払い済の場合は、返金させていただきます。

### Q7. 申し込んだ後で、受講者を変更することはできますか？

A. 受講者の変更は、開講日前日までに「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」(30ページ)に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。

### Q8. 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどのようにしたらよいですか？

A. 受講の取消は、コース開講日から起算して14日前までに「能力開発セミナー受講取消・受講者変更届」(30ページ)に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡ください。それ以降の取消は、受講料の全額を申し受けることとなりますのでご注意ください。

### Q9. 受講料の支払いはどのようにしたらよいですか？

A. コース開講日の原則10日前までに、受講票、受講案内文、請求書を送付いたします。受講料は、指定日までにお振込ください。なお、払込手数料はお客様負担となります。(※受講料には消費税が含まれております。)

### Q10. 申し込んだコースを欠席する場合はどのようにしたらよいですか？

A. お電話にてご連絡ください。使用するテキスト等を送付いたします。

#### Q11. 受講する際の服装・持ち物はどのようにしたらよいですか？

A. 服装について特に決まりはございません。ただし、セミナーパンフレットやホームページ等の「持参品」欄に作業服等の指定がある場合は、ご確認の上ご持参願います。また、その他持ち物に関しましては「持参品」欄をご確認の上、当日までにご準備願います。

#### Q12. 各セミナー会場（教室）への案内はありますか？

A. 事前に送付する受講票に会場を記載しております。また、セミナー当日までに会場の変更がある場合がございます。セミナー当日は、本館1階の電光掲示板にて会場を確認の上、直接会場へお越しください。

#### Q13. 駐車場はありますか？

A. ポリテクセンター千葉では、十分な駐車場を確保しております。受講案内と一緒に送付する施設案内図に従ってご利用ください。なお、駐車場での事故等については一切責任を負いませんので、ご了承ください。

#### Q14. 昼食についてはどのようにしたらよいですか？

A. ポリテクセンター千葉では、あらかじめ昼食をご用意いただくか、本館1階ロビーで平日のみお弁当を販売しておりますのでご利用ください。その際は平日11時までに食券をご購入ください（400円程度）。なお、都合により弁当販売が中止になることがありますので、ご了承ください。

#### Q15. 宿泊施設はありますか？

A. ポリテクセンター千葉には宿泊施設がございません。ご宿泊の必要がある方は、お手数ですが、近隣の宿泊施設を各自でご予約ください。（JR稲毛駅、JR千葉駅周辺等）

#### Q16. セミナー修了証書の交付条件はありますか？

A. 修了証書は、出席時間が12時間以上かつ訓練時間の80%以上を満たしており、受講者が修了に値すると認められる場合に交付いたします。なお、修了証書の再発行はできませんのでご了承ください。

#### Q17. セミナー会場で録音及び撮影してもよいですか？

A. 受講中の写真・ビデオ等の撮影・録音等はお断りしておりますので、ご了承ください。

**【お問い合わせ先】 ◆ポリテクセンター千葉**  
訓練第二課（能力開発セミナーに関すること）  
TEL：043-422-4622 FAX：043-304-2132

## オーダーメイドセミナーのご案内

ポリテクセンター千葉では、公開中の能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯を個別に相談しながら計画、実施するオーダーメイドセミナーを承っています。

このような課題を抱えている皆様をサポートします！

教育担当者や機器・場所が不足して研修が行えない

公開中のセミナーでは、日程が合わない

自社の生産現場に即した研修を実施したい

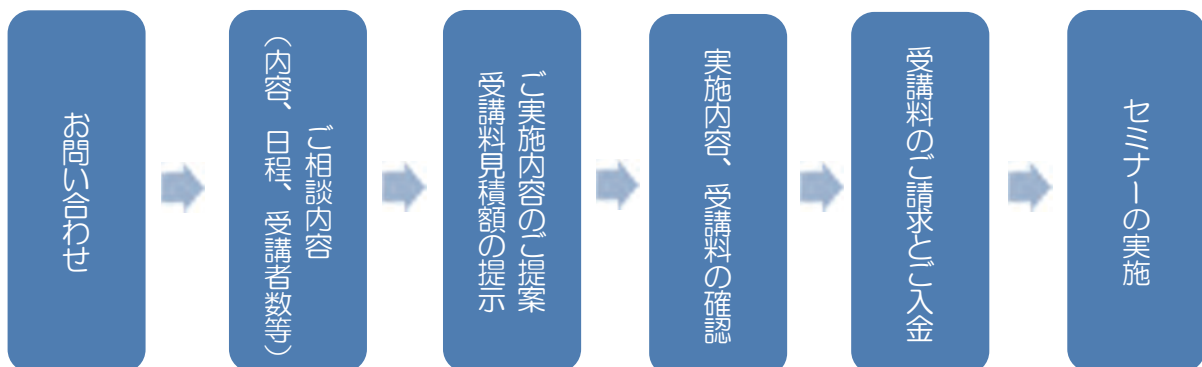


### メリット

- ① 生産活動で抱えている課題の解決や職務内容に応じたカリキュラムが編成できます。
- ② 希望する開催日等をご相談の上、訓練コースを設定できますので、計画的な人材育成が行えます。
- ③ 社員教育に必要な講師、機材、研修会場等のご心配が不要です。

## 計画のポイント

- ① 公開中のコースもオーダーメイドセミナーとして計画できます。  
(掲載していないコースについても、ご相談に応じています。)
- ② 会場は原則、ポリテクセンター千葉となりますが、実施内容により出張セミナーにも対応できます。
- ③ 定員5名以上ですが、5名以下でもご相談ください。
- ④ 訓練時間(12時間以上となります)や訓練日程、受講者数、講習内容等を含め、お気軽にご相談ください。
- ⑤ 費用(受講料)は、教材や諸経費を含めてご提示します。



※受講料見積額の提示後に受講者人数を変更する場合、お一人当たりの受講料が変わります。

詳細については、下記の部署までお問い合わせください。

### 【お問い合わせ先】

◆ポリテクセンター千葉

訓練第二課

TEL : 043-422-4622 FAX : 043-304-2132



## 施設設備等貸出サービスのご案内

従業員の職業訓練や人材育成を目的とした研修の会場を必要とされる事業主団体様・事業主様等へ、ポリテクセンター千葉における事業の空き状況に応じ、施設の教室・実習場・機械設備等を貸出し致します。

### 【貸出し可能な主な施設】

- 会議室：イベントホール2階E21（定員24名）、イベントホール2階E22（定員32名）、イベントホールE23（定員20名）、イベントホール2階E24（定員162名）、イベントホール2階E27（定員16名）  
※定員は、備え付けの椅子の数としています。  
コロナ禍においての使用人数は、定員の1/2または1/3（机の数）を目安にご利用をお願い致します。
- 実習場：イベントホールE15アリーナ（多目的実習場 ※空調設備なし）
- 機械設備：1号棟機械実習場（旋盤・フライス盤） ←※技能検定の1か月前からは貸出しできません。  
 3号棟溶接実習場（各種溶接機） ←※各種溶接機の利用については、別途指導員派遣料が必要です。



### 【使用時間について】

- 施設の使用時間は、原則として **午前9時から午後5時まで**（準備及び片付け時間も含まれます）  
※使用後は、備え付けの消毒用アルコール等での消毒作業のご協力をお願いしております。
- 1時間単位でのご使用が可能です。

### 【使用料金等について】

- 使用料金・警備料金は毎年見直されます。最新の料金につきましてはお問合せください。
- マイクセット・プロジェクターは、無料でお貸出し致します。（事前に申請が必要です）
- 土日祝日のご利用については、別途警備料金（1,429円（税込）/時間）をご負担いただきます。

### ＜ ポリテクセンター千葉 令和3年度使用料金（税込） ＞

教室・実習場名	使用料金(円)／1時間当たり			面積 (㎡)	通常 定員 ※1	区分	主な設備等
	4・5・10月	6～9月	11～3月				
イベントホールE15アリーナ	450	450	450	1161	—	実習用	冷暖房設備なし
イベントホール2階E21	50	400	350	52	24	座学用	机(12)、椅子(24)、ホワイトボード
イベントホール2階E22	50	400	350	75	32	座学用	机(16)、椅子(32)、ホワイトボード
イベントホール2階E23	50	400	350	37	20	座学用	机(10)、椅子(20)、ホワイトボード
イベントホール2階E24	100	1800	2000	270	162	座学用	机(54)、椅子(162)、ホワイトボード
イベントホール2階E27	50	350	300	40	16	座学用	机(8)、椅子(16)、ホワイトボード

※1 コロナ禍においては、密を防ぐ為、机の数を目安にした人数でご利用ください。

## 【ご使用手続き】

- ① 事前にお電話にて空き状況をお問合せください。  
(問い合わせ先：ポリテクセンター千葉 訓練第二課 TEL：043-422-4622)
- ② 施設使用日・目的を確認した後、随時仮予約ができます。  
ただし、正式に申込みが可能なのは、使用日の2か月前からとなります。
- ③ 仮予約後、所定の「施設設備使用申請書」をご提出いただきます。
- ④ 申請書の審査後、承認の場合は、「施設設備使用承諾書」及び「請求書」を発行します。
- ⑤ 指定の支払い期日迄に使用料を当センター指定口座にお振込みください。

## 【注意点】

- ① 仮予約期間中は、日程変更の相談をする場合があります事をご了承くださいますようお願い致します。  
(当センターで行う事業の日程変更が生じた時等、施設の運営上やむを得ない場合等)
- ② 物品の搬入及び搬出は、原則として使用者自身の責任において使用日当日をお願い致します。  
宅急便等の受け取りも致しかねます。
- ③ 承認された使用目的以外での利用はできません。
- ④ 施設の使用に当たっては、火気や作業安全面に十分注意を払ってください。
- ⑤ 施設設備等を破損、または、消失した場合は、その損害を賠償いただきます。
- ⑥ ご使用中の一切の事故については責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ⑦ 勧誘・営業活動等のための利用はできません。
- ⑧ その他、ご不明な点はお問合せください。

## 指導員派遣のご案内

社員教育や研修等の内容に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員を講師として派遣・紹介しています。

訓練内容についても幅広い分野に対応することができ、施設内での実施だけでなく事業所へ出向いての実施も可能です。

## 【利用に当たっての日程・時間・料金・手続き等】

事前に下記の問い合わせ先まで、お問い合わせください。

## 【注意点】

- ① 承認された利用目的以外での利用はできません。
- ② 指導員派遣の費用については、当機構指導員1人1時間当たり5,000円です。
- ③ 事業所へ出向いて実施する場合は交通費等の実費が別途かかります。
- ④ その他、ご不明な点はお問合せください。

詳細については、下記の部署までお問い合わせください。


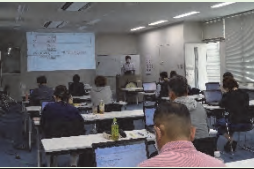

【お問合せ先】 ◆ポリテクセンター千葉 訓練第二課  
TEL：043-422-4622 FAX：043-304-2132

## 生産性向上支援訓練のご案内（利用企業等募集中）

「生産性向上支援訓練」とは、企業の生産性向上に係る課題解決のための知識やスキルを習得するための職業訓練です。

新任層から管理者層まで、幅広い階層に対するカリキュラムモデル（116コース）の中から、最適なカリキュラムをご提案し生産性向上のための課題解決のお手伝いをいたします。

ものづくり分野を中心とした在職者訓練と併せて生産性向上支援訓練の活用もご検討ください。

<b>訓練内容</b>	<p>「生産管理」、「品質保証・管理」、「流通・物流」、「バックオフィス」、「組織マネジメント」、「生涯キャリア形成」(65歳超の継続雇用支援のための訓練分野)、「営業・販売」、「ネットワーク」、「データ活用」等の各分野を用意しています。</p> <p>講義のほかに演習(グループワーク等含む)を実施し、企業の生産性の向上に効果的な管理・改善やその技法を習得する訓練として実施します。</p>
<b>実施方式</b>	<p>オープンコース:ポリテクセンター千葉等を会場とした、予め用意されたコースの中でご希望のコースを受講いただけます。</p> <p><b>様々な企業の皆様と同じ会場で受講するため、情報交換の場としてもご活用いただけます。</b></p> <p>実施コースやスケジュールは下記のホームページからご確認ください。</p> <p>オーダーコース:貴社の会議室等を会場とし、<b>実施コースや実施日時など貴社の都合に合わせて実施</b>することができます。</p> <p>また、訓練内容については、<b>貴社の課題等に合わせた内容にカスタマイズ</b>して実施することが可能です。</p> <p>複数の部署が同じ課題に取り組むことで、<b>訓練後の部署間コミュニケーションのきっかけとしてご活用</b>いただいた実績もあります。</p> <p>団体方式:事業協同組合等、団体としてご活用いただく方式です。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
<b>オンライン訓練</b>	<p>上記「実施方式」のオーダーコースは、コロナ禍の時代を反映し、これまでの集合型の訓練だけでなく、「オンライン訓練」として実施することができます。</p> <p>&lt;オンラインの実施方法(例)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○貴社会議室(講師来社)← オンライン → 支社、工場、自宅(テレワーク先)</li> <li>○講師← オンライン → 貴社会議室 ← オンライン → その他会場</li> </ul>
<b>訓練時間</b>	<p>4時間～30時間</p>
<b>受講料</b>	<p>1人あたり、2,200円～6,600円(税込み。コースの時間数により異なります。)</p>
<b>対象者</b>	<p>会社から受講指示された方のみ。個人での受講はできません。</p>
<b>講師</b>	<p>専門的な技能やノウハウを持つ民間機関等(委託先)が訓練を担当します。</p>
<b>会場</b>	<p>ご要望に合わせて設定できます。(自社会議室や外部の施設等)</p>
<b>感染症対策</b>	<p>以下の対策を行っています(オープンコース開催時)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練会場のアルコール消毒と換気の徹底</li> <li>・訓練受講者間のソーシャルディスタンスを確保した座席配置</li> <li>・受講者様用手指消毒用アルコールの設置</li> <li>・マスクが壊れた方、忘れた方用の替えの用意(講師も受講者も会場内はマスク着用)</li> <li>・会場入室時の検温の実施(非接触型体温計使用)</li> </ul>

※上記内容は変更になる場合があります。最新情報は、下記担当までお問い合わせください。

### 問い合わせ先

TEL 043-422-4631 (生産性向上支援訓練担当)

メール [chiba-seisan@jeed.go.jp](mailto:chiba-seisan@jeed.go.jp)

★生産性向上支援訓練の詳細は、ポリテクセンター千葉ホームページでご確認ください。また、オープンコースによる受講者募集は随時ホームページに掲載しますのでご確認ください。

URL : <https://www3.jeed.go.jp/chiba/poly/seisank/index.html>





生産性向上支援訓練コース一覧表（116コース）

訓練分類	小分類	コース名	推奨対象者						
			初任層	中堅層	管理者層	中高年齢層			
A 生産・業務プロセスの改善	生産管理	048 ものづくりの仕事のしくみと生産性向上	●						
		001 生産性分析と向上		●					
		002 生産現場の問題解決		●					
		工程管理	003 生産性向上のための課題とラインバランシング		●				
			004 生産計画と工程管理		●				
			005 サービス業における I E 活用			●			
		原価管理	006 原価管理とコストダウン			●			
		製品出荷・在庫管理	007 在庫管理システムの導入		●				
			008 購買・仕入れのコスト削減		●				
	購買・原材料在庫管理・払出	009 POSシステムの活用技術		●					
	品質保証・管理	品質保証・管理手法	010 品質管理基本	●					
			011 品質管理実践		●				
			053 サービスマネジメントによる品質改善と向上		●				
	流通・物流	流通・物流	015 3PLとSCM	●					
			016 物流のIT化	●					
			013 流通システム設計		●				
			014 物流システム設計		●				
			012 卸売業・サービス業の販売戦略		●				
			017 SCMの現状と将来展望			●			
			バックオフィス	クラウド・IoT導入	018 クラウド活用入門		●		
					019 IoT活用によるビジネス展開		●		
					020 クラウドを活用したシステム導入		●		
	021 IoT導入に係る情報セキュリティ				●				
	054 クラウドを活用した情報共有能力の拡充				●				
	087 導入コストを抑えるクラウド会計・モバイルPOSレジ活用 <i>New</i>				●	●			
	083 テレワークを活用した業務効率化				●				
	088 テレワーク活用 <i>New</i>	●							
	システム導入	056 ITツールを活用した業務改善				●			
		089 データ活用で進める業務連携 <i>New</i>			●	●			
		090 失敗しない社内システム導入 <i>New</i>			●	●			
		091 企業内でIT活用を推進するために必要な技術理解 <i>New</i>			●	●			
		092 企業内でIT活用を推進するために必要なマネジメント <i>New</i>			●	●			
		093 IT新技術による業務改善 <i>New</i>			●	●			
	新技術活用	094 AI（人工知能）活用 <i>New</i>			●	●			
		095 ビッグデータ活用 <i>New</i>			●	●			
		055 RPAを活用した業務効率化・コスト削減			●				
	財務管理	096 RPA活用 <i>New</i>		●	●				
B 横断的課題	経営戦略	022 IoTを活用したビジネスモデル			●				
		084 ダイバーシティ・マネジメントの推進			●				
		038 事故をなくす安全衛生活動		●					
	リスクマネジメント	023 個人情報保護と情報管理			●				
		064 高齢労働者のための安心・安全な職場環境の構築			●				
		039 リスクマネジメントによる損失防止対策			●				
		059 災害時のリスク管理と事業継続計画			●				
		040 eビジネスにおけるリーガルリスク			●				
		057 ネット炎上時のトラブル対応			●				
		024 ナレッジマネジメント			●				
	ナレッジマネジメント	025 知的財産権トラブルへの対応（1）著作権、特許、実用新案法			●				
		026 知的財産権トラブルへの対応（2）意匠法、商標法、不正競争防止法			●				
	組織マネジメント	組織力強化	058 現場社員のための組織行動力向上	●					
			041 業務効率向上のための時間管理		●				
			062 顧客満足度向上のための組織マネジメント		●				
			060 企画力向上のための論理的思考法		●				
			042 成果を上げる業務改善		●				
			043 組織力強化のための管理			●			
			061 職場のリーダーに求められる統率力の向上			●			
			051 管理者のための問題解決力向上			●			
			044 プロジェクト管理技法の向上			●			
			052 プロジェクトマネジメントにおけるリスク管理			●			
			065 継続雇用者のキャリア形成と管理者の役割			●			
			085 従業員満足度の向上			●			
			086 ストレスチェック制度を用いた職場環境改善と生産性向上			●			
			097 ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善 <i>New</i>		●	●			
	<i>New</i> 生涯キャリア形成	役割の変化への対応	066 中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成			●			
067 チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割					●				
068 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割					●				
069 中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法					●				
070 SNSを活用した相談・助言・指導					●				
071 フォロワーシップによる組織力の向上					●				
072 経験を活かした職場の安全確保（未然防止編）					●				
073 経験を活かした職場の安全確保（対策編）					●				
技能・ノウハウ継承		074 クラウドを活用したノウハウの蓄積と共有			●				
		075 職業能力の整理とノウハウの継承			●				
		076 職業能力の体系化と人材育成の進め方			●				
		077 経験に基づく営業活動の見える化と継承			●				
		078 効果的なOJTを実施するための指導法			●				
		079 ノウハウの継承のための研修講師の育成			●				
		080 作業手順の作成によるノウハウの継承			●				
		081 後輩に気づきを与える安全衛生活動（実施編）			●				
082 後輩に気づきを与える安全衛生活動（点検編）			●						

生産性向上支援訓練コース一覧表（116コース）

訓練分類	小分類	コース名	推奨対象者					
			初任層	中堅層	管理者層	中高年齢層		
C 売上げ増加	営業・販売	顧客拡大	049 提案型営業手法	●				
		063 ビジネス現場における交渉力	●					
		050 提案型営業実践		●				
		027 マーケティング志向の営業活動の分析と改善		●				
		028 統計データ解析とコンセプトメイキング		●				
	顧客情報	029 顧客分析手法		●				
	045 顧客満足向上のためのCS調査とデータ分析		●					
	マーケティング	概論	030 実務に基づくマーケティング入門	●				
		031 マーケティング戦略概論		●				
		顧客拡大	032 マーケット情報とマーケティング計画（調査編）	●				
	033 マーケット情報とマーケティング計画（販売編）	●						
	046 インターネットマーケティングの活用			●				
	企画・価格	サービス・商品開発	034 製品・市場戦略		●			
			035 新サービス・商品開発の基本プロセス		●			
	プロモーション	販売促進	036 プロモーションとチャネル戦略		●			
			047 チャンスをつかむインターネットビジネス		●			
D IT業務改善	New ネットワーク	ネットワーク活用	098 ワイヤレス環境に必要な無線LANとセキュリティ <i>New</i>				ITを活用した業務改善に取り組む方	
		099 社内ネットワークに役立つ管理手法 <i>New</i>						
	New データ活用	表計算ソフトの活用	100 表計算ソフトを活用した業務改善 <i>New</i>					
			101 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用 <i>New</i>					
			102 表計算ソフトを活用した効果的なデータの可視化 <i>New</i>					
			103 効率よく分析するためのデータ集計 <i>New</i>					
			104 ピボットテーブルを活用したデータ分析 <i>New</i>					
			105 品質管理に役立つグラフ活用 <i>New</i>					
			106 表計算ソフトを活用した統計データ解析 <i>New</i>					
			107 表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化 <i>New</i>					
			データベースソフト活用	108 大量データ処理に活用するデータベース（基本編） <i>New</i>				
				109 大量データ処理に活用するデータベース（応用編） <i>New</i>				
	110 データベースソフトを活用した高度なデータ処理 <i>New</i>							
	ワープロソフトの活用	111 業務効率を向上させるワープロソフト活用 <i>New</i>						
	New 情報発信	プレゼンテーションソフト活用	112 相手に伝わるプレゼン資料作成 <i>New</i>					
		インターネット活用	113 集客につながるホームページ作成 <i>New</i>					
114 SNSを活用した情報発信 <i>New</i>								
New 倫理・セキュリティ	セキュリティ対策	115 脅威情報とセキュリティ対策 <i>New</i>						
		116 情報漏えいの原因と対応・対策 <i>New</i>						

(2021.9)

生産性向上支援訓練 訓練時間と受講料金について

A：生産・業務プロセスの改善、B：横断的課題、C：売上げ増加の訓練時間は6時間から30時間の間で設定可能です。

(1) 訓練時間 D：IT業務改善の訓練時間は4時間から30時間の間で設定可能です。

※訓練時間数に応じて受講料金が異なります。

(2) 受講料金

A:生産・業務プロセス改善 B:横断的課題 C:売上げ増加	
訓練時間数	受講料金
6時間以上12時間未満	3,300円/人
12時間以上19時間未満	5,500円/人
19時間以上30時間以下	6,600円/人

D:IT業務改善	
訓練時間数	受講料金
4時間以上6時間未満	2,200円/人
6時間以上12時間未満	2,200円/人
12時間以上18時間未満	3,300円/人
18時間以上30時間以下	4,400円/人

※税込みの料金です。1人当たりの受講料金になります。



ご不明な点等ございましたら、生産性向上人材育成支援センターまでお気軽にお問い合わせください

# 【各種ご案内】

能力開発セミナーを実施している関東ブロックの施設一覧



- ① **ポリテクセンター群馬（群馬職業能力開発促進センター）**    
〒370-1213 群馬県高崎市山名町 918 TEL.027-347-3905 FAX.027-347-6668
- ② **ポリテクセンター栃木（栃木職業能力開発促進センター）**    
〒320-0072 栃木県宇都宮市若草 1-4-23 TEL.028-621-0581 FAX.028-622-9498
- ③ **ポリテクセンター茨城（茨城職業能力開発促進センター）**    
〒303-0033 茨城県常総市水海道高野町 591 TEL.0297-22-8819 FAX.0297-22-8822
- ④ **ポリテクセンター埼玉（埼玉職業能力開発促進センター）**    
〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山 2-18-8 TEL.048-882-4003 FAX.048-882-4070
- ⑤ **ポリテクセンター山梨（山梨職業能力開発促進センター）**    
〒400-0854 山梨県甲府市中小河原町 403-1 TEL.055-242-3066 FAX.055-242-3068
- ⑥ **ポリテクセンター関東（関東職業能力開発促進センター）**    
〒241-0824 神奈川県横浜市旭区南希望が丘 78 TEL.045-391-2819 FAX.045-391-9699
- ⑦ **高度ポリテクセンター（千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター）**    
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2 TEL.043-296-2582 FAX.043-296-2585
- ⑧ **ポリテクセンター千葉（千葉職業能力開発促進センター）**    
〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町 274 TEL.043-422-4622 FAX.043-304-2132
- ⑨ **ポリテクセンター君津（千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター）**    
〒299-1142 千葉県君津市坂田 428 TEL.0439-57-6313 FAX.0439-57-6386
- ① **関東職業能力開発大学校（関東ポリテクカレッジ）**    
〒323-0813 栃木県小山市横倉 612-1 TEL.0285-31-1733 FAX.0285-27-0240
- ② **千葉職業能力開発短期大学校千葉校（ポリテクカレッジ千葉 千葉キャンパス）**    
〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町 2-25 TEL.043-242-4193 FAX.043-248-5072
- ③ **千葉職業能力開発短期大学校成田校（ポリテクカレッジ千葉 成田キャンパス）**    
〒286-0045 千葉県成田市並木町 221-20 TEL.0476-22-4351 FAX.0476-22-4347
- ④ **港湾職業能力開発短期大学校横浜校（港湾カレッジ）**    
〒231-0811 神奈川県横浜市中区本牧ふ頭 1 TEL.045-621-5932 FAX.045-623-7171

# 【各種ご案内】

## 能力開発セミナー詳細情報の検索方法

能力開発セミナーのコースの詳細情報は、各施設のホームページにて確認できます。

ここでは、全国から収集した在職者向けの情報から気になるコースの内容や実施時期、会場をまとめて検索することができます。

当機構で実施している能力開発コースを“コース名”、“能力開発分野”“都道府県”で検索でき、必要な能力開発コースの“コース概要”“日程”“受講料”“実施している機関の概要”などの情報を調べることができます。

※各コースの詳細、お申込については実施機関にお問い合わせください。

[https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp5/wp5\\_1.php](https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp5/wp5_1.php)

能力開発コース情報

検索



QRコード

コース名 (キーワード検索)

入力:  あなたが受講したいと思っている専門分野、技能等の用語を入力しても検索できます。  
※角にて入力して下さい 例) 金型、CAE、マイコン、画像処理、電気、建築、システム開発、...

コースの開館地 (2種類の検索方法があります)

方法その1  
都道府県別選択 (複数選択できます。)

<input type="checkbox"/> 北海道	<input type="checkbox"/> 東北							
<input type="checkbox"/> 青森	<input type="checkbox"/> 岩手							
<input type="checkbox"/> 秋田	<input type="checkbox"/> 宮城							
<input type="checkbox"/> 山形	<input type="checkbox"/> 福島							
<input type="checkbox"/> 九州	<input type="checkbox"/> 中国							
<input type="checkbox"/> 佐賀	<input type="checkbox"/> 福岡	<input type="checkbox"/> 鳥根	<input type="checkbox"/> 鳥取	<input type="checkbox"/> 滋賀	<input type="checkbox"/> 石川	<input type="checkbox"/> 新潟	<input type="checkbox"/> 群馬	<input type="checkbox"/> 栃木
<input type="checkbox"/> 長崎	<input type="checkbox"/> 大分	<input type="checkbox"/> 広島	<input type="checkbox"/> 岡山	<input type="checkbox"/> 京都	<input type="checkbox"/> 福井	<input type="checkbox"/> 富山	<input type="checkbox"/> 埼玉	<input type="checkbox"/> 茨城
<input type="checkbox"/> 熊本	<input type="checkbox"/> 宮崎	<input type="checkbox"/> 山口	<input type="checkbox"/> 兵庫	<input type="checkbox"/> 中部	<input type="checkbox"/> 東京	<input type="checkbox"/> 千葉		
<input type="checkbox"/> 鹿児島	<input type="checkbox"/> 四国	<input type="checkbox"/> 大塚	<input type="checkbox"/> 長野	<input type="checkbox"/> 山梨	<input type="checkbox"/> 神奈川			
<input type="checkbox"/> 沖縄	<input type="checkbox"/> 愛媛	<input type="checkbox"/> 香川	<input type="checkbox"/> 奈良	<input type="checkbox"/> 岐阜	<input type="checkbox"/> 静岡			
<input type="checkbox"/> 高知	<input type="checkbox"/> 徳島	<input type="checkbox"/> 和歌山	<input type="checkbox"/> 三重	<input type="checkbox"/> 愛知				

方法その2  
区市町村名入力:  都道府県別選択にない市区町名などを入力してください。  
※角にて入力して下さい 例) 札幌、仙台、横浜、川崎、名古屋、神戸、北九州、新宿、渋谷...

### 【利用上の注意】

公開されている情報は、各能力開発・教育機関から登録された内容に基づき掲載しています。

本データベースは、随時データの更新を行っておりますが、必ずしも利用時点で最新情報ではない場合があります。

本データベース情報を営利、営業等を目的に無断で使用することを禁止します。

高齢・障害・求職者雇用支援機構は、この検索サービスに起因する一切の損害・不利益等について責任を負いません。利用者の責任においてご利用ください。

# 高度ポリテクセンターのご案内

さらにワンランク上の  
スキルアップ  
を目指して！



- 年間、約700コースの豊富なカリキュラム！
- 経験豊富な講師陣による実践的な研修内容！
- 全国から約8,000人/年のお客様がご利用！



## 18の技術分野

詳しくは、ホームページ又は  
当センターのコースガイドをご覧ください

機械加工  
塑性加工・金型  
射出成形・金型  
接合加工  
測定・検査・計測  
材料・表面  
機械保全

機械設計  
自動化  
環境・安全  
現場運営・改善

電気設備  
自動制御  
電子回路  
パワーエレクトロニクス  
画像・信号処理  
組込み・ICT  
通信システム

### 人気コースの一例

- 公差設計・解析技術
- 安全設計とリスクアセスメント
- 見て触って理解する金型技術
- 5軸制御マシニングセンタ加工技術
- 生産現場の機械保全技術
- 自動制御の理論と実際
- センサを活用したIoTアプリケーション開発技術
- マシンビジョン画像処理システムのためのライティング技術

高度ポリテクセンター事業課まで、お気軽にお問い合わせください。

千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

TEL : 043-296-2582

<https://www.apc.jeed.go.jp/>

[高度ポリテクセンターTwitter](#) ⇒



## 【各種ご案内】

### 能力開発セミナーを実施している千葉県内の施設のご案内

ポリテクセンター千葉以外に、千葉県内で（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構の能力開発セミナーを実施している施設をご案内いたします。詳しい内容については、各施設のホームページなどをご覧ください。

#### ◆ポリテクセンター君津（千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター）

URL <https://www3.jeed.go.jp/kimitsu/poly/>

〒299-1142 千葉県君津市坂田428

（お問い合わせ先） TEL 0439-57-6313

#### ◆ポリテクカレッジ千葉（関東職業能力開発大学校附属千葉職業能力開発短期大学校）

URL <http://www3.jeed.go.jp/chiba/college/>

【千葉キャンパス】

〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町2-25

（お問い合わせ先） 学務援助課 TEL 043-242-4193

【成田キャンパス】

〒286-0045 千葉県成田市並木町221-20

（お問い合わせ先） TEL 0476-22-4351

#### ◆高度ポリテクセンター（千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター）

URL <https://www.apc.jeed.go.jp/>

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

（お問い合わせ先） TEL 043-296-2582

### 「ちば企業人スキルアップセミナー」について

（千葉県が実施する在職者向け職業訓練）

千葉県では県立高等技術専門校において、在職者を対象に「ちば企業人スキルアップセミナー」を開催しています。

企業等に勤めておられる方で、今の仕事の能力を向上させたい方や、仕事に必要な技術・知識・資格等を得たい方を対象に行う、短期間（2～4日）の講習会です。

訓練内容については、次のホームページでご確認の上、直接、実施校までお問い合わせください。

URL <https://www.pref.chiba.lg.jp/sanjin/kunren/skillup/>

●実施校は次のとおりです。

実施校名	電話番号
市原高等技術専門校	0436-22-0403
船橋高等技術専門校	047-433-2790
我孫子高等技術専門校	04-7184-6411
旭高等技術専門校	0479-62-2508
東金高等技術専門校	0475-52-3148

詳細については、千葉県庁の下記の部署までお問い合わせください。

千葉県商工労働部産業人材課職業能力開発班

TEL：043-223-2754

FAX：043-221-3730

# 【各種ご案内】

## 各種助成金制度について

### 人材開発支援助成金

人材開発支援助成金は、労働者の職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を効果的に促進するため、事業主等が雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。

※詳しい申請要件・方法、必要な申請書類等は、厚生労働省ホームページをご覧くださいか、お近くの都道府県労働局へお問い合わせください。

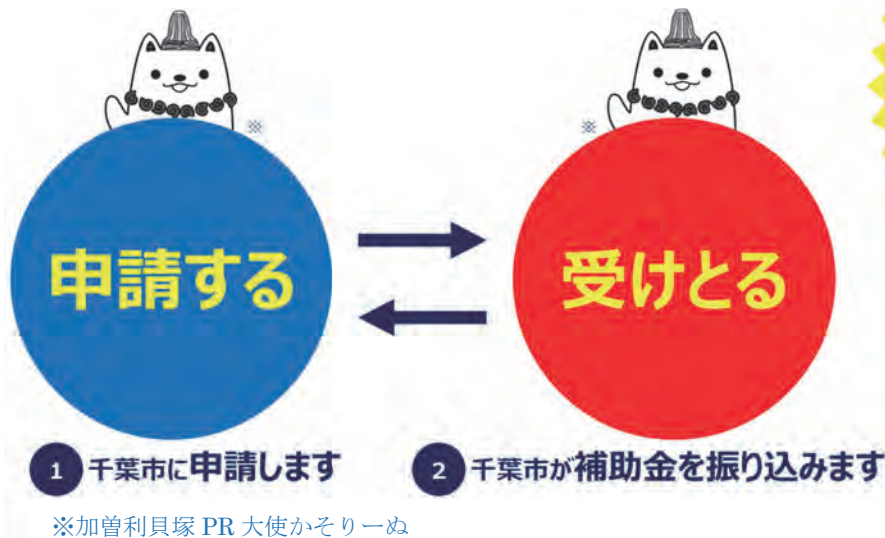
【問合せ】千葉労働局 職業安定部 職業対策課（TEL：043-441-5678）

### 人材開発支援助成金

検索

### 千葉市中小企業人材育成研修費補助金

千葉市では、市内の中小企業の方が当センターで実施するセミナーを受講された場合に、受講料の1/2の金額を補助する制度があります。



- ◆千葉市内に事業所がある中小企業者が対象です。
- ◆回数に制限はありませんが、企業1社あたり上限は5万円まで。

※詳しい申請要件・方法、必要な申請書類等は、千葉市ホームページをご覧くださいか、千葉市へお問い合わせください。

### 千葉市 研修費補助金

検索



【問合せ】千葉市 経済農政局 経済部 雇用推進課（TEL：043-245-5278）

技能を身につけた人財がいます！

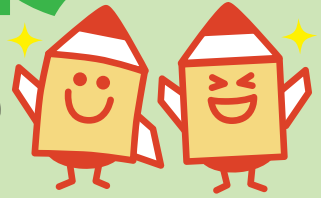
採用ご担当者のみなさまへ

# 求人募集 をお考えなら

中途採用のご予定がありましたら、ポリテクセンター千葉の訓練受講者をぜひご検討ください！  
ポリテクセンター千葉では、求職中の方を対象に基礎的な技能を身につける半年間の職業訓練を実施しています。

一定の技能を持った方を採用したい

公募してもなかなかいい人が見つからない



ポリテクセンター千葉にご相談ください

## ポリテクセンター千葉の訓練コース

経験、年齢、さまざまな方が年間 600 人以上受講しています

企業  
実習

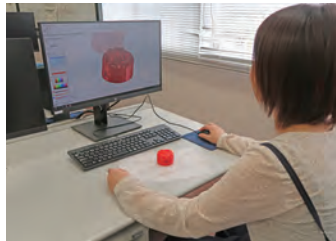
### 溶接技術科

炭酸ガスアーク溶接、TIG溶接、被覆アーク溶接、フォークリフト、CAD、板金、溶接施工、非破壊検査を学びます



### CAD・NCオペレーション科

機械製図、2次元CAD、3次元CAD、測定、機械加工、CAMを学びます



### 電気設備メンテナンス科

電気測定、屋内配線工事、CAD、シーケンス制御、PLC制御、自動火災報知設備、高圧受電設備を学びます



### 生産設備科

シーケンス制御、PLC制御、電気保全、電気工事、CADを学び、企業実習で実践します



### 生産システム・ネットワーク技術科

Javaプログラミング、Webシステム構築、ネットワーク構築、サーバ構築、Android開発を学びます



### IoTシステム技術科

IoTに関するデバイス、ネットワーク、プログラミングやJavaプログラミング、Android開発を学びます



### ビル設備サービス科

ボイラー、電気工事配線、電気設備管理、防災設備管理、空調設備管理、給排水衛生設備管理を学びます



### 建築CAD・サービス科

住宅構造、法規、建築CAD(AutoCAD、JWCAD)、構造部材加工、内装加工、建築3次元ソフト(マイホームデザイナー)を学びます





## 採用をご検討の企業様へ

訓練受講生の自己PRを冊子にした求職者情報誌「人材六方」を登録企業様に年4回郵送しております。ご希望の場合は下記までご連絡下さい。

### 求職者情報誌「人材六方」を活用した指名求人の流れ

1. 「人材六方」で貴社のニーズにあった人材をご検討ください。
2. 面接したい訓練受講生がいた場合、「人材六方」最終ページの「FAX 送信票」に必要事項をご記入の上、求人票と共に就職相談室にファックスして下さい。  
(FAX: 043-422-4821) (求人票はハローワークに提出済みのものでも結構です)
3. 訓練受講生に指名求人があった旨連絡します。応募者がいた場合は貴社にご連絡します。
4. 訓練受講生から応募書類が届いたら、本人と直接連絡を取って下さい。

※当センター「就職相談室」では企業様の求人票を随時受け付けると共に、頂いたパンフレットを訓練受講生に公開しております。

## 企業実習受入れ企業募集

ポリテクセンター千葉では、概ね55歳未満を対象として7ヶ月間の職業訓練期間中に約1ヶ月間、企業での実習を取り入れた職業訓練を実施しています。この訓練は、ポリテクセンターでの基礎的な訓練とともに、生産現場（企業実習）における、より実践的な知識、技能・技術の習得と若年者に必要な職業観の育成を目的としております。

つきましては、これからの業界を担う一人前の職業人として育てるための企業実習の受け入れ先として、貴社の深いご理解とご協力をお願いします。

### 受入れ募集の訓練コース

訓練コース		企業実習受入れ期間	実習内容(例)
生産設備科	令和3年度10月生	令和4年3月2日～3月25日	・ 制御盤の加工・配線 ・ PLCプログラミング ・ 電気工事など

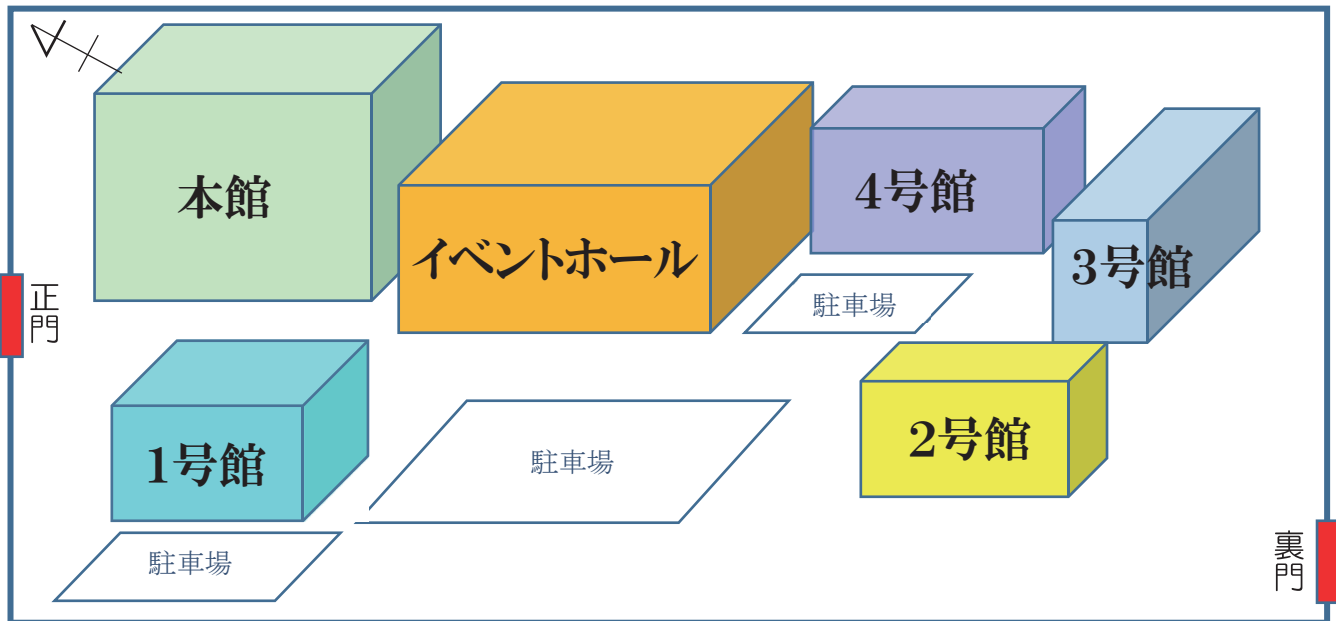
実習期間は上記期間の原則として平日（土日・祝日を除く）17日間です。

### 企業実習受入れのメリット・留意点

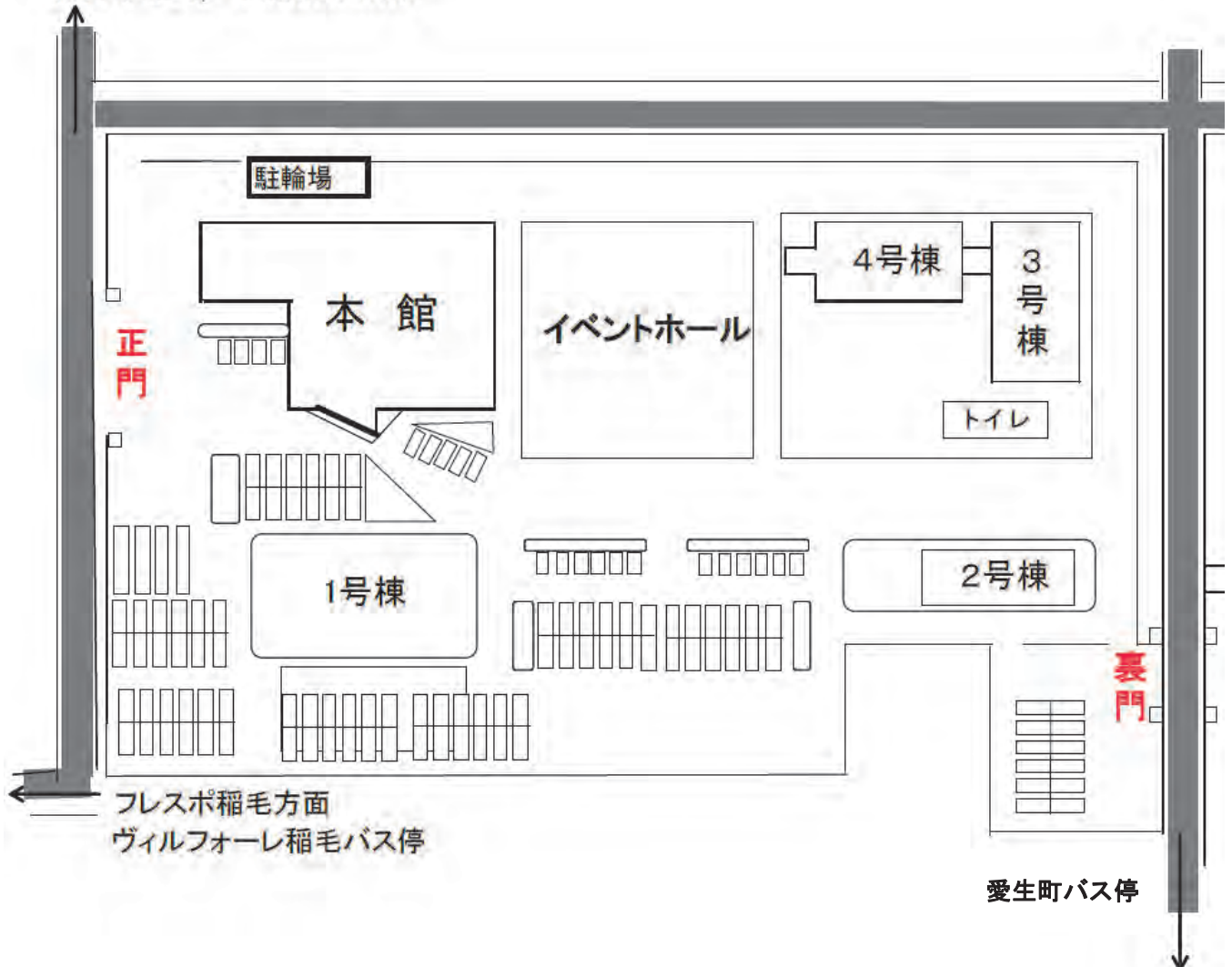
- ・ 採用予定がある企業様にとっては人材発掘のチャンスとしてご活用いただけます。雇用義務はありませんが、採用につながる可能性もあります。
- ・ 面接だけではわからない技術力・人となりを実習中に見極めることができます。
- ・ 受入企業には訓練委託費（6万円(税抜)/人）をお支払いします。
- ・ 実習生に対して、賃金や交通費のご負担はありません。
- ・ 実習中は、当センターの労災保険が適用されますので、企業でのご加入は不要です。
- ・ 不慮の事故に備えて損害賠償責任保険にも加入しています。

お問合せ先 **訓練第一課 TEL: 043-422-4810**

# ポリテクセンター千葉構内案内図



ポリテクセンター千葉入口バス停



# 令和3年度カレンダー（2021.10～2022.3）

— セミナー受講時の日程調整等にご活用ください！ —

## 2021年10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

## 11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

## 12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

## 2022年1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

## 2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

## 3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

● 祝日法の改正により祝日や休日の一部変更になることがあります。

# 交通アクセス

## ポリテクセンター千葉

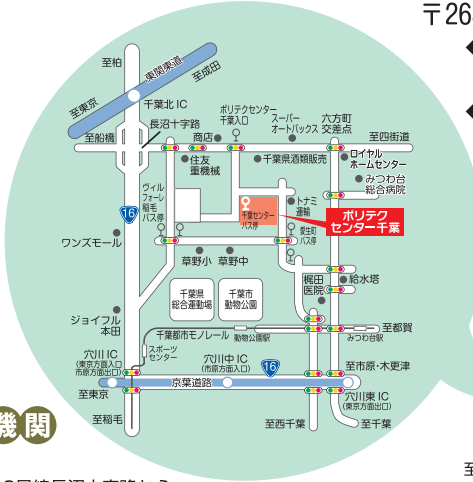
〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町 274 番地

◆訓練第二課

TEL 043-422-4622/FAX 043-304-2132

◆生産性向上人材育成支援センター

TEL 043-422-4631/FAX 043-422-4768



### 交通機関

#### ■自動車

- 国道16号線長沼十字路口から  
四街道方面1.5kmを右折

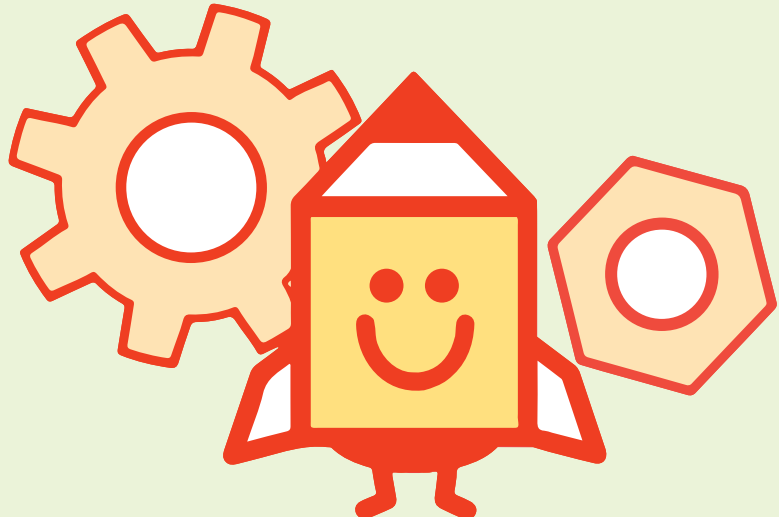
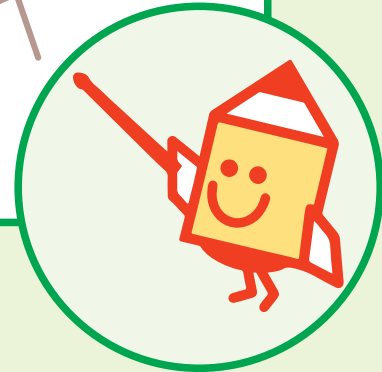
#### ■バス

- JR稲毛駅  
JR総武線「稲毛駅」東口2番乗り場から  
京成バス（山王町行）乗車約30分  
「ヴィルフォーレ稲毛」下車 徒歩約10分
- JR西千葉駅  
千葉内陸バス（山王町行またはみつわ台車庫行）  
乗車約25分「愛生町」下車 徒歩約7分
- JR四街道駅  
千葉内陸バス（草野車庫行）乗車約15分  
「ポリテクセンター千葉入口」下車 徒歩約7分  
または千葉内陸バス（ポリテクセンター千葉行）乗車約16分
- 千葉都市モノレール  
「スポーツセンター駅」から京成バス（山王町行）乗車  
「ヴィルフォーレ稲毛」下車 徒歩約10分

\*上記の路線バスは、いずれも道路渋滞が予想されます。  
受講開始時間をご確認いただき、余裕を持ってください。

#### ■タクシー

- JR稲毛駅、JR西千葉駅から約15分
- JR四街道駅・千葉都市モノレール  
「スポーツセンター駅」から約10分



リトレク